

オ-ラ

秋

カナダのライフスタイル誌・1997年秋 第20号



ソノラリゾートのサーモン釣り・山中康光/ 星晨をたずねて『北落師門』坂口安吾と
昭和天皇・月華麗/ 究極のリフレッシュプラン、一日スパとディナートレイン/ 家庭で作れる秋の会席料理・岡田毅
3ドル50セント

空の時間を、くつろぎの時間に。



空の上で快適な時間をお過ごしいただくために、
“SEASONS”が採用しているのは「JALスカイラックスシート」。
ゆとりあるサイズ、くつろぎのための多彩な機能、そして広々としたシート間隔。
心も体も、ゆっくりリラックスした旅をどうぞ。

JAL エグゼクティブクラス

SEASONS



「JALスカイラックスシート」の多彩な機能

- 頭や首の部分をしっかりサポートする可動式のヘッドレスト。
- シートバックの部分を無段階に調節できるランバーサポート。
- ゆったりとしたリクライニング。長さ調節が可能で最大62.4cmになるフットレスト。
- 各種の操作ボタンをアームレスト先のお手元に。

JAL

A WORLD OF COMFORT.

ご予約、お問い合わせは旅行代理店またはJALへ。
1-800-JAL-FONE (1-800-525-3663)
日本語でご案内しています。
電話が繋がったら②を押してください。

C O N T E N T S

オーロラ 秋

カナダのライフスタイル誌

1997年秋 第20号

ソノラリゾートでのサーモン釣り カナダならではのバケーション	山中康光	8
ダイアナ/悲劇の選択		10
版画家・松原直子さんの色彩の世界「チベットの空」		12
墓地は元気なうちに	山本 博	
星晨をたずねて『北落師門』坂口安吾と昭和天皇	三枝与一	15
究極のリフレッシュプラン体験記	月華麗	18
一日スパとディナートレイン	片山睦美	20
ロンドン夏目漱石記念館と恒松郁生館長		22
マイク佐藤のいい湯だナ/ピットリバー温泉		24
家庭でも作れる会席料理/講師岡田毅	杉山園子	26
L・M・モンゴメリの人生を描いた「運命の糸車」の著者		
モリー・ギレンに会って	梶原由佳	36



秋のイベントカレンダー		2
某月某日「市場経済とは・・・」	半田宏治	5
見たり聴いたり試したり		6
カナダ昨日・今日・明日「やっぱり環境」	原道子	11
ストラトフォードの夏	横道文司	16
トレーディング・ルームから	水谷雅和	17
「アヒルの天国」ガイドのつぶやき「ナイアガラ」		23
東京裏通信「英会話スクール一日体験」	尼子三矢子	29
音声認識パソコンと会話	森貞一弘	30
イベントファイル/"母"	鈴木雄一朗	31
日塔富夫の映画エッセイ「チャイニーズ・ボックス」		32
アウトサイド・インサイド	高中公男	33
乳ガン「しこり」コリゴリ記	真矢ときこ	34
私のリメンバランス・デー	川上寿美子	35
表紙のことば	西野入淳子	37
私の不思議体験	後藤順子	38
OCS新刊紹介		39
編集室から		40

表紙 西野入淳子 デザイン 山本博・野尻佳子

1部3ドル50セント





トロント

★イベント

▽「アンティーク・ショー」

十月二十六日午前十時〜午後三時半
百七十以上もの出店がアンティークや収集家のためのカメラやカメラの部品、写真、本などを販売する。

入場料 大人六ドル、子供四ドル
クイーンズ・キー・ライオンズ・コミュニティ・センター
問い合わせ (416) 691-1555

★コンサート・公演

▽ワインの試飲とスペシャル・コンサート

十月三日 午後六時半より
トロント・シンフォニー・オーケストラ

ラが世界中のワインにちなんだ地方の音楽を演奏する。CBCステレオ放送のホスト、ジーガン・ゴセによる解説。

ロイ・トムソン・ホール
問い合わせ (416) 593-7769 Ext 359

▽太鼓演奏「オンテゴザ」

十一月二十九日午後八時より
世界的に有名になった和太鼓演奏。地に轟く太鼓のリズム。

ロイ・トムソン・ホール
問い合わせ (416) 872-4255

▽ベートーベン・フェスティバル

十一月十九日〜二十日
アレキサンダー・ラザレフ指揮、ベラ・ダビツヒのピアノ演奏とTSO、ベートーベン・ピアノ・コンチェルト五番「皇帝」、ラフマニノフ、シンフォニー二番。

ロイ・トムソン・ホール
問い合わせ (416) 598-3375



▽ミュージカル「エルビス物語」

十月十六日〜十一月二十九日
エルビスの人生を年代順に歌と貴重なフィルムを併せて紹介。モントリオール出身のマーチン・フォンテインが演じる。

エルジン・シアター 189 Yonge St.
問い合わせ (416) 872-5555

▽フラメンコ・ダンス「カルメン」

十月二十三日〜十一月八日
マドリッドからの熱い衝撃があなたを魅惑します。アントニオ・ガデスとカルロス・サウラによるフラメンコ・ダンス。

プリンセス・ウエルズ・シアター
300 King St West
問い合わせ (416) 872-1312



▽バレエ「メリー・ウィドウ」

十一月五日〜十一月九日
魅惑と情熱とロマンスでいっぱい。あなたをひと味違う世界へと導いてくれるバレエ。キンバリー・グラスコーとレックス・ハリントン出演。

カナダ・ナショナル・バレエ
ハミング・バード・センター 470
Queens Quay, West
問い合わせ (416) 345-9595

▽オペラ「トウランドット」

十月二日、五日、八日、十一日、十四日、十七日
ブッチーニ作、北京の王室の話。冷酷な王女トランドットが出す三つの難問。この死のゲーム中、愛によって王女の心を溶かす。イタリア語公演、英語の字幕付き。

カナディアン・オペラ・カンパニー
227 Front St. East
問い合わせ (416) 363-82131

日新 NISSIN TRANSPORT (CANADA) INC.

航空海上輸出入貨物輸送／倉庫保管／トラック運送／
海外・国内引越し／事務所移転…その他何でもご相談下さい。

「運送のデパート日新」国際ネットワーク

日本国内、米国、イギリス、ドイツ、オーストリア、スペイン、イタリア、
香港、シンガポール、タイ、中国、ロシアの各営業拠点を結び
"NISSIN" による安くて、早くて、確実なサービスを提供致します。

TORONTO/ 42 Voyager Ct. N. Etobicoke, ONT. M9W 4Y3
Tel: (416) 674-0503 Fax: (416) 674-0881
VANCOUVER/ #150 2501 Viceroy Place Richmond, B. C. V6V 1Y9
Tel: (604) 276-9691 Fax: (604) 276-0881

バンクーバー

★イベント

▽オカナガン・ワイン・フェスティバル

十月三日〜十二日

バンクーバーから東へ車で約七時間の距離にあるオカナガン地方、ペンティクトン一帯で行われる北米有数のワイン・フェスティバル。期間中は百五十種類以上もあるワインの試飲、ワイナリー見学、葡萄踏みなど四十以上のイベントが計画されている。子供向け、家族向けのイベントも多数。

問い合わせ Tourism Penitcton

1-800-663-5052

▽インターナショナル・ライタース・フェスティバル

十月二十二〜二十六日

カナダ国内をはじめ、世界各地から五十人以上の作家、詩人、脚本家たちが集う、今年で九回目を迎える祭典。作家による自作の朗読などが予定されている。

場所：グランビルアイランド内の劇場

入場料：無料〜二十ドル程度

問い合わせ (604) 681-6330

▽サークルクラフト・クリスマスマーケット

十一月六日〜十一日

いよいよ来月に迫ったクリスマス。これから各地でクリスマス、クラフトショーが数多く開かれるが、内容、ポリウムともこのクラフトシ

ョーに優るものはないだろう。毎年カナダブレース内にあるコンベンションセンターで催される。今年で二十四年目を迎えるクラフトショーには二百以上のブースが並ぶ。それぞれ出展者を募り、厳正な審査で選ばれた作品のみが展示されている。ガラス細工、木工、絵画、ニット、陶芸、人形、アクセサリー、クリスマス・オーナメント、ジャム、ハーブ、チョコレートに至るまで全てハンドメイドまたはホームメイドのものばかり。会場内にはコーヒーや軽食を楽しむカフェの他、託児所も準備されるのでゆつくり買い物が出来そうだ。またクリスマス・キャロルなどのエンターテイメントもあり、クリスマス気分を盛り上げてくれる。

会場：バンクーバー・トレード&コンベンションセンター

入場料：七ドル

問い合わせ (604) 801-5220



★ミュージカル

▽Joseph and the Amazing Technicolor Dreamcoat

十一月二日まで

ミュージカルの大御所、アンドリュース・ロイド・ウェーバーの新作。旧約聖書の創世記台三十七章〜四十六章を基にしたストーリーが、

軽快な曲に乗り、展開される。

場所：フォードセンター(ダウンタウン、Homer St と Robson St の角)

開演時間：火〜日午後八時、水、土、日は午後二時のマチネあり

料金：八十四ドル五十から四十二ドル、予約は(604) 280-2222

★コンサート
バンクーバー交響楽団定期演奏会
▽マスターワークス・シリーズ
・パツハ、ブルックナーの夕べ(十月二十五、二十七日、午後八時、二十六日は午後二時)
・パイオリスト、スツカーマンを迎えて、ストラビンスキーやモーツァルトを(十二月六日、八日、午後八時、七日は午後二時)
▽大作曲家シリーズ
・シベリウス特集(十月九日、十一日午後八時)
・チャイコフスキー特集(十一月一日、三日、午後八時)
場所：オーフィアム劇場(ダウンタウン、Seymour と Smith の角)
料金：十九・七五〜五十四ドル
チケット購入 (604) 280-3311
問い合わせ バンクーバーシンフォニー (604) 876-3434

★アート

▽マチス展 十月十九日まで

バンクーバー初のアンリ・マチス展。八十点にのぼる製本美術、ステンシルやエッチング、切り絵などで描いた作品が、ジョイス、マラルメ、ボードレールといった著名な作品共に展示される。

問い合わせ (604) 280-3311

問い合わせ (604) 876-3434

問い合わせ (604) 280-3311

問い合わせ (604) 876-3434

問い合わせ (604) 876-3434

問い合わせ (604) 876-3434

問い合わせ (604) 876-3434

問い合わせ (604) 876-3434

問い合わせ (604) 876-3434

問い合わせ (604) 876-3434

問い合わせ (604) 876-3434

問い合わせ (604) 876-3434

問い合わせ (604) 876-3434

問い合わせ (604) 876-3434

問い合わせ (604) 876-3434

問い合わせ (604) 876-3434

問い合わせ (604) 876-3434

問い合わせ (604) 876-3434

問い合わせ (604) 876-3434

問い合わせ (604) 876-3434

問い合わせ (604) 876-3434

問い合わせ (604) 876-3434

問い合わせ (604) 876-3434

問い合わせ (604) 876-3434

問い合わせ (604) 876-3434

問い合わせ (604) 876-3434

問い合わせ (604) 876-3434

日新トラベル

NISSIN TRAVEL, a division of
NISSIN TRANSPORT (CANADA) INC.



出張、家族旅行、その他何でも

旅のことなら日新へご相談下さい。

TORONTO 42 Voyager Ct. N. Etobicoke, ONT. M9W 4Y3

Tel:(416)674-7057 Fax:(416)674-0881

★オペラ

▽トロバトーレ(十月十八、二十一、二十三、二十五、二十七日)

オペラシーズンの開幕を飾るのはイタリヤの作曲家ヴェルディの四幕オペラ。十五世紀初頭の北スペインが舞台で、創意に富む旋律により高い評価を受けているオペラ。

▽サロメ(十一月二十二、二十五、二十七、二十九日)

イギリスの作家、オスカ・ワイルドがサラ・ベルナルのためにつらな言語で書いた一幕劇。リヒアルト・シュトラウスが曲をつけた世紀末的幻想がよく書かれているオペラ。

場所：クイーンズエリザベス劇場

(ダウンタウン、Hamilton と Georgia の交差点)

開演時間：火、木、土は午後八時、月は午後七時半

料金：三十三〜九十ドル。

予約：バンクーバー・オペラ・ボックスオフィス、(604) 683-0222

モントリオール

★イベント

▽第八回国際新舞踊フェスティバル

九月三十日〜十月十二日

フラメンコとフアド、スペインとポルトガルの舞踊にスポットを当てたダンス・フェスティバルがダウンタウン各地で繰り広げられる。

(514) 287-1423

▽マジックランターン

十一月二日まで

植物園の日本庭園と中国庭園で日本と上海から取り寄せた提灯を飾る、午後九時まで。

▽ハロウィーン・パンブキン・デコレーション・コンテスト

十月十日〜十一月二日

植物園でのハロウィーンのかぼちゃ細工のコンテスト、ハロウィーンパーティもあり、子供向き。

問い合わせ (514) 872-1400

▽蜘蛛の秘密を探る

十月十日〜十一月二日

昆虫館 (514) 872-1400

▽BannockかBagelか?

十月七日〜九八年四月二日

モントリオールスタイルのパンの展示会。ポイントクレール考古博物館。問い合わせは(514) 872-9150

▽Salon des metier d'art du Quebec

十二月四日〜二十一日

ケベックの三百二十五以上のアルチザンが集まる今シーズン最大のクリスマス向けクラフトショー

▽クリスマスの猫

十二月五日〜七日

三十以上の品種の猫二百匹のコンテスト

以上ボナベンチャー・センター

(514) 397-2222

▽コイン&スタンプ・ショー

十月三十一日〜十一月二日

コンベンション・センター、入場無料

★ブラネタリウム

星とハロウィーン

アストロノミカル・ゴースト・ストーリーを聞きながら、ハロウィーンの起源と習慣を探る(十月十日〜十一月二日)

▽ベツレヘムの星、Star of the Magi

ハロルド王の時代にバビロンから東方の三博士をガイドしたベツレヘムの星を探る。(十一月二十七日〜来年一月四日)

問い合わせ (514) 872-4530

★演劇

▽千日のアン(英語公演)

十一月五日〜十五日

英国の方向を変えたヘンリー八世とアン・バレーインの悲劇的愛情物語。マクスウェル・アンダーソン作。

Jean XX 劇場(514)631-8718

★モントリオール・オペラ

▽蝶々夫人「ブッチーニ」

十一月八日〜二十二日

英仏スーパータイトル付き
ウイルフレッド・ベレティエ劇場
問い合わせ(514)985-2258

★モントリオール・シンフォニー

シャルル・デュトワ指揮

▽アルゲリッヒを迎えたピアノコンチエルト(十月二十日、プロコフィエフ

協奏曲三番とラベルのポレロ他、

十月二十一日、バルトーク協奏曲

三番とプロコフィエフ協奏曲(一番)

▽メンデルスゾーンのバイオリン協奏

曲とホルストの「惑星」、バイオリ

ン、ジョシュア・ベル(十月十四、十

五日)

▽サンサーンス、チエロ協奏曲とプロ

コフィエフ交響曲七番、チエロ、ハ

ン・ナ・チャン(十一月十八日〜二

十日)

ウイルフレッド・ベレティエ・ホール

(514) 842-9951

協奏曲三番とラベルのポレロ他、

十月二十一日、バルトーク協奏曲

三番とプロコフィエフ協奏曲(一番)

▽メンデルスゾーンのバイオリン協奏

曲とホルストの「惑星」、バイオリ

ン、ジョシュア・ベル(十月十四、十

五日)

▽サンサーンス、チエロ協奏曲とプロ

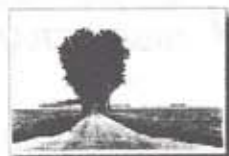
コフィエフ交響曲七番、チエロ、ハ

ン・ナ・チャン(十一月十八日〜二

十日)

ウイルフレッド・ベレティエ・ホール

(514) 842-9951



★アート

▽アンリ・カルティエ・ブレッソン写

真展(十一月二日まで)

二十世紀の写真を代表する一人、

カルティエ・ブレッソンの三二一

六六年の作品を展示。

モントリオール美術館

問い合わせ (514) 844-5400

★コンサート

▽USポップ・アート・ツアー

十一月二日 午後七時半開演

オリンピック・スタジアム

問い合わせ (514) 790-1245

カナダ人の知り合いの一人に経営コンサルタントをしているのがある。最近の仕事として東ヨーロッパ（旧社会主義国）の部品メーカーに招かれて、その経営立直しのために勇んで出掛けたものの、一向に再建の見通しが立たずついに引き揚げてきたという話を聞いた。鉄のカーテンが一挙に崩れて、東欧諸国が慣れぬ市場経済の実現に悪戦苦闘しているニュースはよく耳にするけれど、これもその典型的な一例である。

この部品メーカーはかつてソ連の軍事ロケットや人工衛星の部品を供給していた位だから、一部の技術力は欧米のメーカーにとつても関心はあるらしい。しかし問題はこの会社の経営センスなのだ。長年にわたる計画経済の下でクレムリンからの特別注文に慣れてしまった体質では、国家機密の重要技術をいいことにコスト意識はゼロに近く、まして納入や品質保証等の顧客に対するサービス精神はまるでない。その打開策として国営企業から民営に移行させたものの、経営は一向に改善せず一万人もいる従業員は余り仕事もなく、最近では給与の遅配すら多発していると云われている。

それでも政府の保証等で西側の銀行団からつなぎ融資を受け、何とか生き延びてはいるものの、借金はたまるばかり。このコンサルタント氏が一番の嘆きは、この企業のトップ

に借金に対する危機意識がまるでないということらしい。民間移管後の経営者は元々党幹部出身の「エリート」で、権力の利用、つまり政治の「コネ作り」ということでは長けているものの、生産したものは「売り捌く」必要がある事、借りたローンは期限通り「返済」しなければならぬといった経営のイロハが全く身につけてい

某月某日

「市場経済

とは・・・」

半田宏治

ないとすれば、誰だつてサジを投げたてしもうだろう。これはほんの一例に過ぎないが、旧社会主義ブロックの市場経済への移行は実は大変なことなのだという事が判るような気がする。

借りたら返すというのは我々の生活常識であるが、時として国の運命すら決めかねないことがある。十九

世紀の英国とフランスは世界各地で衝突を繰り返して、結局は英国が覇権を握った。（それが現代のカナダ・ケベック問題に繋がっていく。）軍事面で天才と云われたナポレオンを擁したフランスが英国に敗れた一大原因が実は経済についてフランス側に今一つ理解が欠けていたと指摘する学者が多い。戦争というのは莫大な戦費を調達しなければならぬ。軍人出身のナポレオンはその調達に力づくで相手国から賠償金を取り立てるか、国民に重税を課す事しか知らなかった。他方、英国は借りたローン（国債）は普段から格別の注意を支払って返済してきたから、いざという場合に役立った。即ち英国は戦争に突入と同時に国債を発行し、日頃の信用がものをいって、たちどころに完売し潤沢な資金作りに成功したのである。それが勝利に結びついたことは云うまでもない。お金は必ず返済される所に集まるといふ当たり前の市場論理を当時の英国人は熟知していた事を特筆したい。

所でつい最近まで優等生と云われてきた日本経済は近頃色々問題を抱えているようだ。幕末の頃、日本に赴任して来た英国の外交官は日本を「集団主義」と「規制」の国と見なしていたらしい。今から百五十年も前の話である。今騒がれている一部の官庁、大銀行、証券会社等の不

祥事を知れば知る程、百五十年前のイギリス外交官の指摘は基本的に的外れていない事に改めて驚かされる。

これは必ずしも問題とは云えないが、日本独特の取引形態として系列取引がある。親企業と一連の下請企業が系列共同体として行動すると、時として親企業の締めつけが強くなり、身分の上下関係が垣間見えるというのはまさに封建制の残滓と云えるのではないだろうか？ 売買とか貸借は本来純然たる経済ベイスの話、つまり安くて良ければどこと取引しても自由のハズなのに、ウチは〇〇系だから××系とは付き合わないというのは本当はオカシイことではないかと思うのだ。

現在金融関係を中心に規制を撤廃して、市場経済をもっと取り戻そうという動きがあるが、所詮規制というのは経済を歪め、コストが高すぎるということが判ってきたからなのだ。規制がなくなれば、必然的に競争はキビしくなり、優勝劣敗がイヤでもハッキリする。経済活動をもつと市場の論理に任せる事——市場経済——がどうやら二十一世紀を迎えての共通認識になって来たような気がする。考えてみると、我々人間もダーウインの唱えた「適者生存の原則」と無縁ではない。これからは市場のメカニズムを理解するか否かが問われることになる。

◇◇◇



◎バラ博物館の
「アンそっくりさん」大会

「赤毛のアン」の作者として有名なL・M・モンゴメリ。彼女が一九二二年の夏家族と共に過ごしたのは、トロントから二百キロほど北にあるムスコカ地方のバラという小さな村だった。この村には、現在モンゴメリを記念するバラ博物館がある。地元のジャック・ハットン氏と奥さんのリンダさんが運営する小さな博物館は、今夏開館五周年を迎えた。

八月十六日には、恒例「アンそっくりさん」大会が催され、今年も十四人もの「アン」候補の女の子達が近隣都市から集まった。みんな麦藁帽子に三つ編み髪、そして長めのコットンドレスがトレードマーク。カメラ片手のお父さん、お母さん達が見守る中、審査がスタート。

二年前に「アン」に選ばれた赤毛のステファニーちゃん(十二歳)が、今年も審査員の一人として活躍。女の子ひとりひとりに「あなたは自分のどんなところがアンに似ていると思うの?」と尋ねていた。四人の審査員が時間をかけて選んだのは、付けそばかすに赤毛のカツラを付けて登場したシャネルちゃん(十歳)だった。金髪を赤く染めて出場し、審査員をうならせた昨年の優勝者エミリーちゃん(十歳)から参加全

右端が今年の「アンそっくりさん」優勝者シャネルちゃん



員に記念品が贈られた。

ハットン夫妻手作りの催し「アンそっくりさん」大会。今年もあたたかい雰囲気の中で幕を閉じた。さて、黒髪のあなたは、来年あたりアンの腹心の友、「ダイアナ」姿で参加してみては如何かな?(由佳)

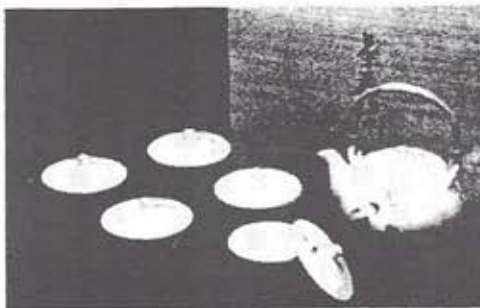
BALA'S Museum, Box 14, Bala, Ontario, P0C 1A0
Tel (705) 762-5876

◎ヘアスタイルとメイクアップショー、
ジャン・ピエール&クリステン
セン美容室



トロントのファッション街ヨークヴィルにあるジャン・ピエール&クリステンセン美容室で「FOR A MOMENT OF STYLE」と名付けたヘアスタイルとメイクアップショーが九月二十五

和食器も豊富に取り揃えました。お気軽にショールームへお出かけください...



Noritake
CANADA LIMITED

90 NUGGET AVENUE, AGINCOURT, ONTARIO, CANADA M1S 3A7
TEL: (416) 291-2946 FAX: (416) 292-0239

日午後六時から開かれた。

ベルエア・ストリート二十九番地にある会場の美容室では流行のさまざまな色鮮やかな毛染めやスタッフの創作になるエレガントな雰囲気のスタイルや、ワイヤー入りの未来を思わせる大胆なフォルムのスタイルやメイクアップ、着物姿の伝統美と現代感覚溢れるヘアがマッチした日本女性や男女十五人のモデル達が次々に登場し、ゲストの熱い視線が注がれた。ちなみに今秋の流行は毛先に動きのあるヘアスタイルとのこと。

◎ミシソガにリビング・アート・センターがオープン

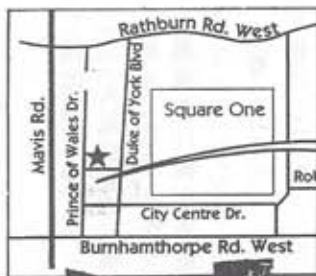
トロントのベッドタウンといわれ、今やカナダで八番目に大きい都市となったミシソガ。そのミシソガに十月一日、大規模な芸術と娯楽の施設、リビング・アート・センター(LAC)がオープンすることになった。設計はフォード・セント・フォア・ザ・パーフォーミング・アーツやイートン・センターなど、カナダでも顕著な建造物の数々のデザインを手がけた Zeidler, Roberts Partnership によるもので、来客を幻惑させる立派な建物である。

六ヘクタール余りという広大な敷地内には会議場をはじめ、ファイバーオプティック・テレコミュニケーションのネットワーク、スタジオ、教室、食堂などの設備が整っているが、LACといえば、ハマソン・ホールと呼ばれる大劇場抜きで語ることは出来ない。千三百五十人の観客を収容できるハマソン・ホールの魅力はその舞台の大きさと音響効果の良さにある。「長年、トロントで一番広いとされているハミングバード・センターの舞台面積に匹敵し、大きなながらも観客は出演者たちと親密な雰囲気を感じるはずだ。どの籍からも舞台がよく見え、音響効果も抜群だ。」と、LACのアート&エンターテイメントのトップ、ウェイーン・トンプソン氏は絶賛する。主なパフォーマンスはブロード

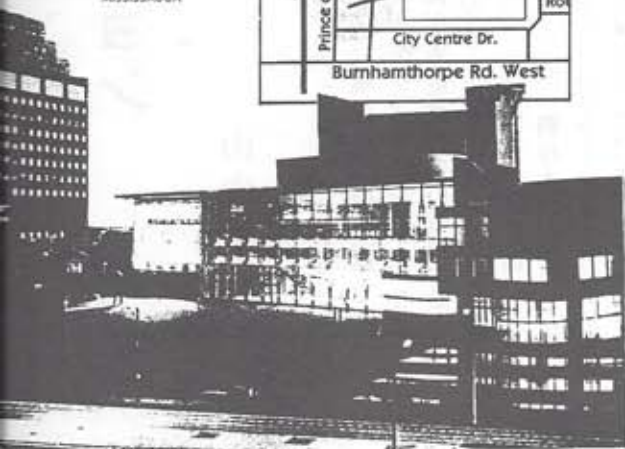
ウェイのミュージカルや一流の劇団、バレエ団の作品、オペラ、シンフォニー、コーラス、独奏会など。ミシソガ地域やカナダのパフォーマンスだけでなく世界中から出演者が集まり、国際色豊かなステージとなる。座席はオーケストラ、ドレス・サークル、バルコニーの三レベルがある。イベントによって、ハマソン・ホールより小規模なシアターIIまたはシアターIIIが使用される。サンルームになっているアトリウムと美術品が展示されるギャラリーにも是非お立ち寄りいただきたい。

クラシック音楽からコメディ、ファミリーショーからダンス・ショー、ブロードウェイ・ミュージカルからオペラまでありとあらゆるジャンルの中から、あなたにぴったりのショーを選んで「LAC」に足を運んでみては如何でしょうか。(舞)お問い合わせは 905-306-6000、1-888-805-8888

*今秋のスケジュール・ハイライト
・キープ・バレエ団のスターたち(十月七・八日)
・ブロードウェイ・ミュージカル「カルーセル」(十月二十五、二十六日)
・カスリーン・パトリン・コンサート(十一月二十二日)



LIVING ARTS
CENTRE
MISSISSAUGA



BENTO
NOUVEAU



ダウンタウンで日本のお弁当が
食べられる!

寿司もあり、テイクアウトも出来ます

月一金曜日 午前7時-午後6時まで開店
SCOTIA PLAZA, 40 KING ST. W. Concourse Level

Tel: (416) 366-3025 Fax: (416) 778-4439

JEAN-PIERRE & KRISTENSEN

ジョン・ピエール & クリステンセン美容室



美容一般、着付、エステ

960-0335

予約はユミ子まで

29 Bellair St. Unit 207, Toronto

(地下鉄 Bay 駅下車、Bellair 出口すぐ)

ソノラリゾートでのサーモン釣り カナダならではのバケーション

↑夫人が釣り上げた二十四ポンド



山中康光

BC州は太平洋に面し、昔よりサーモン・フィッシングで人気が高い。現在米加西海岸で鮭漁協定をめぐる紛争が繰りひろげられており、日増しに過激な行動が報道されているが、ことスポーツ・フィッシングにかけては全くその影響はない。昨夏、会社の日本でのお得意先のご夫妻二組を招待してのサーモン釣りを計画したが、やつとその時期が来た。バンクーバーより北に水上飛行機で四十五分のところに小さな島(ソノラ島)があり、そこに二カ所のリゾート・ロッジがある。電気はすべて自家発電、各部屋ともTVも電話もない自然そのものである。

□クリントン大統領の特別室で

七月十三日(日)快晴。バンクーバーより、リゾートにひと飛びで到着。一行はお得意先の夫妻二組に会社のS会長夫妻と我々夫婦等を加え総勢十二人の旅である。リゾートのマネジャー以下数人の若者が我々一行を歓迎してくれひと休み。つい二、三日前まで三十度Cを越す猛暑の日本から到着された人達にとっては、まさに天国であり、又別天地であるという。

しばらく休憩の後、全員元気にまず夫婦のカップル同志で三人乗り小型ボートに乗り込んだ。ガイドは若手や中年だが、いかにも釣りにかけてはプロという感じのする人達である。彼らの好むスポットに猛スピードで連れていく。

到着次第、ガイドは手際よく大きな十キロほどの鉛を舟べりから突き出した棒の先端に取り付



ラウンジでくつろぐレディーたち

け、次々と釣り竿に大きな銀色の板とその先に「イカ」の形をした疑似餌を付けた釣り竿を訳百フィートの深さまで下ろした。これですべての釣りの準備が完了。

ガイドは小型エンジンを水中に下ろし、ゆっくりとボートを動かし始めた。大きな期待に反し



S会長夫人が釣り上げた十三ポンド

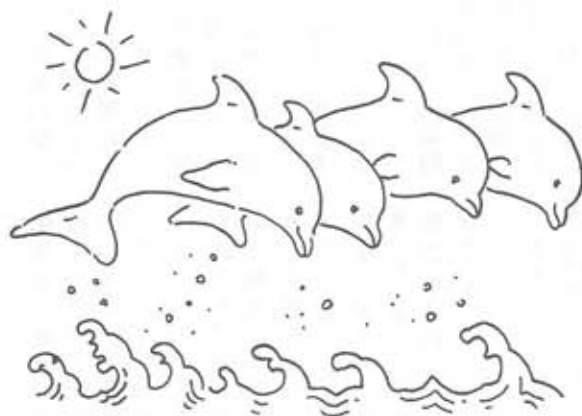
て、第一回は釣果ゼロ、しかし全体では、大小取り混ぜ、三匹であった。日本からはるばる来られた三組の夫婦には釣果なし。我々全員と米国中西部からのグループ合わせてのデイナーの後、四年前に米国クリントン大統領夫妻が過ごされた特別室に皆で集まり、飲み且つ歓談で夜の更けるのも忘れる。

□イルカの歓迎を受けて

釣り上げるたびに歓声と握手

翌朝は朝食の後、八時より今度はベアを変えての釣りを楽しみ、降りしきる雨の中、我々二人のベアは二人とも大物シヌークを仲良く釣り上げた、そのたびに大きな歓声と固い握手を交わした。意気揚々と引き揚げれば、他のベアも大合合わせ六匹の成果。

午後は更にベアを変えて、快晴の下、陽を体いっぱい浴びてひたすら忍の一字で待ったが、



釣果なし。他のベアは合計七匹の大漁であった。帰路、ボートを操るガイドが何やら前方を指し叫ぶ。振り返ってみれば、何とイルカの大群がこちらに向って近づいてくる。群に近づいてボートをぐるりと向きを変え、走り出すと十乃至二十頭のイルカがまるで我々を歓迎するかのよう海面に跳び、又ボートの減りにびたりと速度を合わせてついてくる。何と大自然のすばらしさよ。サーモンは釣れなくともこのイルカたちの歓迎に会えただけで幸せであった。

□飲み且つ語り合う

三日目の朝は朝食を早めに済ませて、七時出発。元の夫婦のベアに戻り、家内は小ぶりのサーモンを二匹釣り大満足。M夫人はこれまで釣果ゼロであったが、生まれて初めてのサーモン・フイッシングで一挙に十五ポンドのサッカイを格闘の上釣り上げて、いかにも誇らしげに満足感でいっぱい。これで幹事役のトムさんを除き全員が一三匹を釣って、長年夢にまで見た豪快な釣りを楽しんだばかりでなく、夜半まで語り合い、又二人だけのボートでの語り合いですっかり意気投合し、再会を約束し合った。最後はパンクーパーのイタリア・レストランで大いに飲み且つ歓談に時間の経つのも忘れ、夜空が暮れゆく十時頃まで笑いが続いた。

こんな楽しいサーモン・フイッシングにとりこなつて日本での多くの友人たちに語りつがれ、当地に来られることであろう。最後に釣りをよりエキサイティングにするために男性がわずかな賞金を出し合い、四回の釣りにそれぞれ大きなサーモンを釣った人に配分、これが一層興味をそそつたのも事実。真夏のすばらしい二泊三日のカナダならではのパッケージションでした。

(大昭和丸紅インターナショナル・シニア・コーポレート・アドバイザー)

ダイアナ



悲劇の選択



「ダイアナ死亡」と玄関に朝配達された新聞のトップの見出しを見たが、起きてすぐの頭にはしばらく意味が飲み込めなくてぼんやりしていた。新聞やテレビや雑誌での報道がその後二日たっても三日たっても減らず、次々といろんな人達がダイアナの事故の責任について非難され、それと同時にダイアナの評価がブレイボーイと浮き名を流す元王室のメンバーというゴシップの対象から、悲劇の聖者に変貌していった事は予想外だった。

事故の責任は、ベントンを追いかけていたカメラマン達なのだろうか。又、向精神薬を服用し泥酔運転をしていた運転手なんだろうか。ダイアナのタイトル エロエを剥奪し、離婚後彼女の存在を無視したエリザベス女王が率いるウィンザー家の責任なんだろうか。

しかし、この騒ぎを起こした張本人の責任は、いつたどこにあるのであろうか？

先日読んでいた雑誌に、私の疑問にヒントをくれた記事があった。ダイアナの知人であるが、周りの取り巻きではなかったという、バーバラ・アミールはダイアナと食事をともにした事が数回あったそう。彼女曰く、ダイアナの男選びとライフスタイルの選択にはいつも、疑問があったそう。ある時、バーバラ主催の食事会でダイアナの隣に座る男性を決めるとき、推薦された有能で、結婚にもふさわしいと思われるイタリア人を無視して、悪魔のような変人のフランス人を選んだそう。バーバラはダイアナが三千六百万ドルという莫大な慰謝料を受け取りながらも、贅沢な生活を一生支えるには、不十分だと考えていた事。更に、ダイアナ自身空白の紙の様に自分を主張する何も持ち合わせていなかったため、愛はもちろん、賢訳や知性にも飢えていた事を知っていた。一諸に事故で死んだドディは、いい人だと言われているが、地中海では有名なプレーボーイで、この種の人は利那的で優しく楽しいが、

慎重さや先見の明に欠ける。この事故ももう少し配慮があれば、決して起こるような事故ではないとバーバラは言っている。インターネットによれば、ダイアナの最後の言葉は「私をほっといて……」だったそう。車の中で瀕死の重傷のダイアナの顔の数センチ向こうで、シャッターを切るカメラマンがいたのだ。事故後、三時間半でダイアナの心臓は永久に止まった。その時、ダイアナを乗せた救急車は病院にはまだ到着していなかった。

ダイアナは際だった美貌と人を引きつけずには居られない魅力的な女性であつたが、個人的にはとても気さくで面白い人だったそう。そして、どんな貧しい人や病気で苦しむ人達にも即座に同情でき、エイズ患者が入院している暗くて古くさい病棟でさえ、彼女の訪問で周りをぱっと明るく出来る、まるで魔法持っているかのようだった。しかし、ダイアナの悲惨な人生の一面は彼女の弱点から生じたものもあるとバーバラは言う。

この運命の糸車はダイアナがチャールズ王子と結婚した時から回り始めていたのではないかと私は思う。しかし、この事故のニュースを知つて以来私はずっと悲しかった……私も又ダイアナの魔法にかかつてしまったのだろうか。さようなら、私の夢のお姫様・ダイアナ。(順)

ダイアナ スペンサーハウス

英国の旅行ガイドブックを見ていて、ダイアナの実家、スペンサー家が、英国中部のノーザンブトンシャーのアルソープに広大な領地とマンションを所有している古い家柄の大貴族であることがわかった。スペンサー家は一五〇八年以来そこに住んでいて、三千四百ヘクタールという広い土地に十六世紀からのマンションがあり、スペンサーハウスとして知られている。ゲインズボロー、ヴァンダイク、ルーベンス等の巨匠の絵画をはじめ陶磁器、フランス製家具等のコレクションが展示されている。ハウスは八月中の土、日曜日だけ四・五ポンドの入場料を取って公開されているそう。今にメンフィスのブレスリー家のグレースランドのようになるかもしれない。

アルソープに続くグレートプリントンの村にはスペンサー家の菩提寺に相当するセントメリー・ザ・ヴァージンの教会があり、その墓地にはスペンサー家歴代の人々が葬られている。米国の初代大統領、ジョージ・ワシントンの祖先、ローレンス・ワシントンの墓もそこにあるという。村人達が押し掛ける訪問客をおそれて反対したため、ダイアナはその墓地には葬られず、スペンサーハウスの敷地内の池の中島に葬られた、という記事を読んだ。

やっぱり環境

原 道子



順番が狂って「食・住」から始まり、今回漸く振り出しに戻って「衣」の番が廻ってきた。「衣」を衣服に限るなら、そしてファッションという意味で言うなら、軍配は否応なく仏系にあがってしまふ。一方、身に纏うものすべてをカバリーして、貴金属類を比較対象とするなら、仏系は英系に全く太刀打ち出来ないと言っても良いだろう。即ち、先回の住居の場合と同じように、英系は財産としての衣に強く、仏系にとつては衣は美的感覚の表現方法の一つと思われる。例えば仏系の女性が高価な宝飾類を身に付けているのはまず見かけない。たとえ結婚式か何かで最大限に着飾っていても、アクセサリーはデザインだけの安物ということが多い。反対に英系の女性だと、人目を惹くような高価な宝石を身に付けていても、どう見ても安売りスーパードで買ったと思えないジョッキング・スーツを着ているというようないふこともある。

一応、英語圏とも言えるオンタリオ州のオタワに住んでいた頃、州境のオタワ川を越えてケベック州の隣町に行くと、店員でもウェイターでも若い男性がみんな素敵に見えて仕方がないということがあった。英系と比べて美男が揃っている等ということはないと思うが、ヘアスタイルとか、安物でも洋服の着こなしか、一寸した身の振る舞いとかが生む結果ではないかと思われる。これはもちろん女性にも言えることのように、日本男性をも含む多くの男性は口を揃えて、モントリオールの仏系の女性はとても魅力的だと言う。しかし良く観察してみると、これは必ずしも正確とは言えないような気もする。オタワからモントリオールに移った十数年前、私はこの地の男性が英系でもオタワなど他の英語圏の男性とは一味も二味も違うのを感じた。勿論、目で見ただけでの話だが、その上英系の男性の方が女性にやさしいように私には感じられる。しかも彼ら(もちろんモンオリオールに限るが)の方がロマンチックでセックスアピールもある人が多いうような気がするのだが、一度これを言ったら、まわりのみんなに「ブー」と言われた。蛇足ながら「ブー」というのは西洋共通語で不賛成をあらわす擬音語である。因みに政治家がまずい演説をした時や、オペラなどで下手なアリアを歌った歌手を退場させたい時にも聴衆が使った表現である。

従って一歩譲ってこれらは私の個人的、主観的感触に過ぎないとしても、

ここで言いたいことは、環境ではないかということである。勿論今日のモントリオールの環境の基礎には仏系の人々が大きく関与していることはいまでもないが、仏系の人だつて英語圏で生まれ育つたために英系の人達と区別が付かないこともよくある。

話はカナダから外れてしまふが、二年ほど前にアメリカのニューオリンズを旅行したことがある。ご存知のようにこの州はかつてフランス領であったため、今でもナポレオン法典が施行され、フランス語を話す人も結構残っている。このニューオリンズでフランス系の子孫(ケイジャンと呼ばれる)による最も伝統的な町に滞在した時のことである。まず、教会の売店を管理していた七十才以上のお婆さんのフランス語が完璧であったのに驚いた。次にもっと驚いたことは、夕食後町民のほほ唯一の娯楽の場である公民館のような所へいった時、老若男女が五十人位集まってダンスをしていたが、誰もケベック州の仏系の人々(ケベック)と区別が付かなかつたことである。若い人はほとんど仏語を話せず全員が英語で会話を楽しんでいるにもかかわらず、醜男も美女も、趣味の良い人も悪い人も、容姿も雰囲気も、まるでケベックに囲まれているようで不思議な気持ちになった。そしてこの町から遠ざかるに従ってケイジャンも他のアメリカ人達と区別が付かなくなつて行くのである。やっぱり環境ではないだろうか。

(弁護士)

Masa DINING LOUNGE
創業 1970年

寿司・割烹・鍋料理

日本料理
まさ

●ダウンタウンのホテルより徒歩5分●

205 Richmond St. W.

Tel: (416) 977-9519

新司・割烹みかど

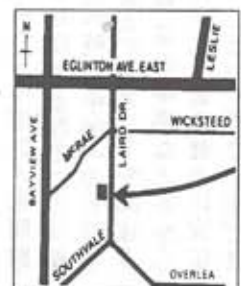
- お子様メニューもございます。
- お寿司その他デリバリー致します。
- 20名様までご宴会うけたまわります。

シェフ オーナー 樹田 佳一

114 LAIRD DR. LEASIDE, ONTARIO

PHONE: 421-6016 LICENCED

日曜定休



版画家・松原直子さんの 色彩の世界「チベットの空」

山本 博



版画家の松原直子さんがこのほど十五冊目の版画作品集「チベットの空」をカルガリーのバイユー・アート社より出版した。スタン鹿谷氏によるお洒落な装丁(十一インチ×十二インチ)で限定版と普及版があり、二十三点のチベット・シリーズの木版画作品(多色刷図版)と制作過程を紹介する井上義孝氏撮影の写真が掲載され七十二ページで構成。デビッド・ウォーターハウス・トロント大学教授(東アジア研究)とブラタパディチャ・バル博士(ロサンゼルス・カウンティ美術館名誉キュレーター)が作家論・作品解説、ダライ・ラマ十四世が祝福のメッセージを贈り、序文を書いている。

チベットは一九五九年中国に併合されてチベット自治区となったが、チベット古来のチベット仏教の教主であるダライ・ラマは活仏の化身とされ、代替わりに際しては、この地方の新生児のうちから特別の瑞相を持った者が選ばれる習慣になっているが、第十四世ダライ・ラマは中国のチベット占領の時、虐殺の脅威から避難、多くのチベット人と共にインド北部のダラムサラに亡命し、そこをチベット仏教の拠点とし、その後、世界各地を巡り、チベットの

窮状を訴えて国外から批判活動を行っている。

一九八九年にノーベル平和賞を受賞、翌年に自叙伝「Freedom in Tibet」を著述して、チベットの主張を独力でアメリカをはじめ世界の意識のリーダー・スクリーンに載せて脚光を浴びた。

中国政府はダライ・ラマの写真の所持をたびたび禁止していたが、昨年は中国警察当局によるダライ・ラマの写真を押収する企てに暴動が起こり、死傷者多数を出す流血事件となった。

中国のチベットに対する迫害の様子は、例えばチベット人で米国籍を持つチベット民族音楽の学者、元フルブライト留學生のチョーフエル氏はチベットの伝統音楽・舞踊の政治性のない映画を作ろうとして、二年前チベットに帰国したが、市場で逮捕され、ビデオカメラやテープを押収され、何の罪状もないまま十八カ月間拘留された後、昨年末スパイ行為で懲役十八年の極刑を言い渡された、という事件も起こっている。これに対して現在「チベット問題国際キャンペーン」により国際的に各国首脳に訴えて強い反応を示すべきだ、と運動が起こりつつある。

一九七〇年代からの仏教徒で八〇年代はじめからダライ・ラマと親交のあった映画俳優のリチャード・ギアは、危険にさらされているチベット文化への認識を促進するためニューヨークの研究センター「チベットハウス」を八六年に創立した。また数年前のアカデミー賞の授賞式の時「チベットの占領」を避難して、決ま

り文句に慣れたハリウッドで物議をかもし出したこともあった。今、話題の映画「エア・フォース・ワン」に出演しているハリソン・フォードもチベット仏教の信奉者となっている。

また、現在ハリウッドでは日本のダライ・ラマの生活を描いた映画が制作中である。一本はメリサ・マティソン(ハリソン・フォード夫人で映画「四」の脚本家でもある)の脚本でマーチン・スコセセス監督、ウォルト・ディズニー公開の「SUNDUN」はダライ・ラマの自叙伝をもとにダライ・ラマの少年時代を描き、モロッコで五百人のチベット人の俳優、エキストラを動員して撮影が行われた。かたや、もう一本の映画「SEVEN YEARS IN TIBET」はブラッド・ピットを俳優にアルゼンチンのパンパス(樹木のない草原)地帯で六十人の衣を着た僧など百人以上のチベット人を雇い、ロケを行った。また、ダライ・ラマの妹ジェツサム・ペマが若き日の母親を演じている。

しかし、これらの映画に関して北京当局は「この映画の制作に反対する。中国への内政干渉である」と発表した。そして、出演した俳優をはじめ、映画に関係したり、ダライ・ラマに共鳴した人をブラックリストに載せる計画を立てているという根強い噂もある。

この二本の映画の成功はチベット問題を世に知らせて中国の人権問題改善への大きな圧力となることは確かであるが、同時に中国へのビジネス拡張を考えるディズニーや関連会社の商業的利益の思惑などもからみ、配給会社などがどこまで強力で宣伝するかということへの懸念も出てきている。

チベットの山々と政庁・寺院ポタラのバルコニーよりの眺め



長年にわたって外国との接触の少なかったチベットの文化の様相はリインカーネーション(靈魂が輪廻により新しい肉体に再び生まれ変わること)の思想など科学的合理性にのみ確信を持ってきた西洋近代文明社会から見ると、神秘的で特異な雰囲気があり、地理的な距離を超えて関心が高まりつつある。

しかし、文化大革命時の「造反有理、破旧立新」やその後の近代化、経済開発を旗印に行う中国政府の政策で数次にわたり破壊活動が行われ、大半の寺院はダイナマイトで取り壊され、多くの僧達が処刑された。蔵(チベット)族の人々は故郷を

根こそぎ喪失した孤児のようになり、ここ数年で千年分の変化があったという。チベットの文化遺産(これは世界の文化遺産ともいえる)は壊滅状態にある。

標高一万一千八百三十フィートの所にある首都ラサは、資源が豊富であるために中国の他の地区よりも五倍も稼げるとあつて移住者が増え、ここ数年で中国人居住者の方が多くなった。千二百年前に建てられた寺院の回りには高層建築やカラオケ・バー、ディスコ、中華料理店、観光客相手にチベット美術を売るギャラリーなどが並び、交通渋滞も起こり、他の中国のわか景気の街と変わりなくなつてきている。

最近の報告発表によると、ポタラ周辺にはモノレールを敷き、高級ホテル、レストランだけでなくミニチュア・ディズニランド・スタイルの中国有数の一大遊園地にする計画もある。このままでゆくとチベットは中国軍隊による占領下に形だけの魂のないぬけがらのチベット文化を見せる複合の巨大なアミューズメントパークになってしまう。旅行者のドナルドを稼ぐカジノも出来る可能性もある。これではまるで世界中がディズニランドになってしまうではないか？

松原さんは一九八六年にご主人のデビッド・ウォーターハウスさんとチベットを訪れている。ご主人から旅行前や旅行中を通してチベットについて学んだことも多く、チベットに対しての感情を共有しているという松原さんは当時のことを次のように述べている。



ドライ・ラマのサマーパレス(ノブランカ)の壁画

「私は主人(デビッド・ウォーターハウス)が組織し、引率した中国・チベットのカルチュラル・ツアーに人並みの好奇心を持って参加しました。しかし、それは今までに数多くの博物館や写真で見たチベット美術の断片的なものからは想像できなかったものでした。初めて目にするチベットは多くが破壊されていきましたが、現在ほどではなく、美しい風景と文化の豊かさに驚嘆しました。日本や中国、韓国の寺院は数多く見えています

が、日本の寺院は彩色されていない自然のままの木建物で様式は威厳があり、荘重でシンプルであり、黒白の版画で象徴的な形で表現できます。中国のけばけばしい色彩には関心がありません。チベットでは私は原色のオーケストラに浸っている幸せを感じました。」

「チベットの寺院は扉窓、壁、柱、天井、破風、腕木、屋根、小彫像、天井から吊り下げられた帯のような織物の布、堂内を満たす礼拝用の装飾品、壁画、それらすべてが極彩原色でしたが、調和がとれていて、安らかな落ち着きさえあります

た。私は色彩自身に神が宿るとチベット人が考えているのではないかと感じるほどでした。多くの寺院を見て廻りましたが、それぞれの寺院が特有の様式を持っていました。共通点ほどの寺院も色彩の洪水のようにした。私は堂内のヤック・パターの蠟燭(ろうそく)の灯りで照らされた濃密な色彩と、建物の上に広がる清らかな澄み切った青空のきらめくような対比に非常な感銘を受けました。」という。

チベット・シリーズの創作を手がけるに当たり「カナダに戻り木版画を制作しようとした時、チベットの印象をどう表現しようかと二ヶ月間ほど模索しました。私は普通は記憶によって制作しますが、今回はこの独特の文化を表すため、多くの写真を参考にしました。しかし、特定の寺院や風景を木版画で描写することには興味はありませんでした。色彩を抽象的な表現によって使う方が、色彩をより良く生かすことになることを理解するに至りました。それは私にとつて慣れない仕事で新しい分野でしたが、「チベットの空」



ラサのジョーカン(寺院)の僧



キャンツェにある寺院

での版画制作の経験は私の生涯の仕事の中で貴重なステップ・ストーンとなりました。」と語る。

松原さんのこれまでの作品は「柱子春」やよく知られている「PRAISE OF TREE」(樹の賞賛)シリーズ等では黒を基本色にした作品が多かったが、「チベットの空」シリーズでは赤、辰砂、緑青、金茶色、群青、浅葱(あさぎ)、藍などの鮮やかな色がちりばめられ、色彩の接触と衝突によつて生ずる共鳴や効果が作品に生かされ、デッサンをとらずに、直接版木に一気に彫り込んでいくスピード感のある彫りである。心の安らぎを憶える青色や桃花色が帯状に、ベタやぼかして横たわつていて、緩急を心得た吸引力に満ちた画面である。

松原さんは徳島市の忌部(いんべ)神社の神官の次女として生まれ、栃木県宇都宮を経て六歳の時、父が転勤で京都市の建勲神社の宮司となったことから京都で育ち、京都芸大を卒業後、一九六一年フルブライト奨学金を得て、ピッツバーグのカネギー・インスティテュート・オブ・テクノロジーの大学院に学ぶ。その時、ラビ・シャンカールのシタールのコンサートに出かけ、その音楽に打たれた。松原さんはこれを木版画にしたいという衝動にかられ、取り憑かれたように作品を仕上げる。以後、木版画が彼女の主流技となって展開される。

その後、ロンドンのロイヤル・カレッジ・オブ・アートで特待生として学ぶ。日本に帰国後、京都のインターナショナル・デザインスクールで教える。その後ニューヨークのプラット・インスティテュート及びロードアイランド大学等で教えた後、ボストンでウオーターハウス氏と出会い結婚、一九七二年夫がトロント大学で教える関係上カナダに移住。以来日本、カナダ、欧米各地、メキシコ等で個展を開き国際的に活躍している。

松原さんは「私の作品には政治性はないけれど、この本が出版されるのが決まった時(チベットに対して)何らかの寄与になればよいと思つた」という。なお、「チベットの空」のすべての印税はダライ・ラマの事務所に寄付される。

明快なスタイルで戦後の版画界に一人超然と立っている感じがある松原さんが現代のテーマを手にして新境地を開いている。今後どのような展開を見せてくれるのか楽しみである。

最後に北米、ヨーロッパで木版画家として著名なブルース・カーター氏(元カネギー・メロン大学版画科教授)が松原さんの仕事の意味をよく理解し、的確に表しているの(ここに紹介したい)。

「あなたの最近出版された『チベットの空』は私の書籍棚の貴重な一冊です。あなたは、現世と神聖の間の一線を越えた、イメージと思考を備える本当にすばらしい創作をされましたね。この様な仕事は視る者にこの世の余りにも短い実在の意味を反射的に考え、黙想さす行為を招きます。定年退職のせいたくさのせいなのでしょうが、今私は、自分の人生の創作作品の意味について、以前よ

りはつきりと感知するようになりました。『チベットの空』のページを丹念にめくっていくと、中国のチベットに対する強奪、人殺し、大虐殺等が声なき声となつて聞こえてきます。その事を私は感謝したい。本当に有り難う。一九五〇年のはじめ、朝鮮戦争に参加して過酷な韓国での毎日夜の事が痛々しく思い出されます。『チベットの空』のすばらしい完成を心からお祝いします。お元気で!ブルース・カーター。

一九九七年八月十三日

☆一☆一☆

オリジナル版画一枚、手漉き和紙・限定版三百部(ハードカバー箱入) 予約価格 = Can \$500/US\$350 既刊価格 = Can\$600/US\$450 普及版(ソフトカバー) 定価 = Can\$39.99/US\$39.99

★「チベットの空」出版記念サイン会が十一月十六日(日、午後二時—三時)がトロントの David Marvish Book Store(596 Markham St. Tel 531-9975)で行われ。

* Tibetan Sky, Woodcut prints by Naoko Matsubara

Bayeux Arts Inc.
119 Stratton Cres. S.W. Calgary,
Alberta T3H 1T7 Tel/Fax (403)
249-2477

(参考文献)

Arts & Society Jeff Wise [Lama Chie] (January 16, 1997) Arts & Society Hans Vriens [Lhasa Lost] (May 29, 1997) Society For Ethnomusicology Newsletter (March 1997) Tibetan Sky [Brief summer in Tibet] David Waterhouse

墓地は

元気なうちに



三枝与一

私が小学生の頃、近所の四十才半ばを過ぎた夫婦がグループをつくり、土地の習わしのように、信州の善光寺にお参りに出掛けていった。ある年に私の祖父もグループの一員になり三泊四日ぐらゐの善光寺参りに参加した。帰宅して、善光寺から戴いてきた白い着物、草鞋、蓮の花を象った色紙、竹の杖等を前にして、何かしらしみりと話していた。その側で土産の善光寺名産の「おこし」を食べながら聞いていたが意味は解らなかつた。

私の生まれ育った木更津は海が近く、学校から帰ると家の下の海に泳ぎに行くことが夏の日課になっていた。私が十才頃の夏、毎日一緒に遊んでいた友達が海で溺れて死んだ。彼の両親や、親戚の人達も皆、泣いていた。私も昨日までビー玉、メンコ、陣取り等で遊んでいた彼が目の前から突然消えてしまったことに非常な衝撃を受けた。人の死を最初に身近に感じた時だった。

そんな年の秋に、今度、私の両親が善光寺参りに参加した。祖父母が持つて帰ってきた同じ物をタンスの引き出しの一番下に大事にしまいながら、父母がやがて来る死の準備をしているのだと話してくれた。家の近くにお寺があるのに、なぜ遠い善光寺まで参りに行くのか不思議だったが、母の説明によると、善光寺には真つ暗なトンネルがあり、その中に「カギ」があり、その「カギ」に手探りで触つてくると、死後、天国に行けるといふのだ。死装束を貰ってくるのと「カギ」に触る為に一生涯一度は善光寺参りはするものだと話してくれた。私もその時分から自分の死を臆気ながら考えるようになってきた。私が死んだら私の大事な財産であるビー玉、メンコ、釣道具は弟にやることを約束したりしていた。

私は六人の兄と、二人の姉、そして一人の弟と妹の十一人兄弟の九番目に生まれた。上の兄五人は、第二次世界大戦に出兵し九死に一生を得て、

五人とも無事に帰還した。母も今年九十七才で今でも元気に畑仕事をしながら、まだ一人も欠けていない十一人の子供達と逢うことを楽しみにしている。そんな風で、私は肉親の死を身近に感じたことはあまりなかったがカナダに移住して四半世紀近い間に一生の諸先輩、友人、知人の死に何十回と直面し死を日常的に目撃し、自らも死と隣り合わせで生活していることを再び実感した。

死を念頭に置くことは人生の見方を変え、充実した物にするように思う。新移住者協会では四年前に日系人墓地の購入から始め、昨年から葬儀代の積み立ても合わせて始めている。今では桜、紅葉の苗木も根付き、今年の春には、藤の木も植えた。当初の計画も六スペースを残すのみとなり、価格も四年間で二十五%位の値上がりで、今後もこのペースで値上がりをしていくようです。

病気になる前から、あるいはあまり年老いてからは、先を急がされるように墓地の話はしにくい。元気なうちに遺言状を認め、墓地を購入し、いつ来るかわからない死の準備をすることは、成人した人間のやっておかなければならない一つの義務であり、残された家族に対しての思いやりだと思ふ。

やがて死を迎えなければならぬのは必然であつて、如何なる人にもこれを免れられず、所詮は時間の問題に過ぎない。死の準備はいつ、どのように始めたいのかは人それぞれだが、これほど、はつきりしている死に対しての準備は元気なうちにしておいた方が気が楽になり、増々人生を楽しむことができるのではないかと思う。

夢広がる人と人とのコミュニケーション

[コンサルティング] [パソコン、インターネット導入] [パソコン講習]

システム診断/業務分析: 現状システムや業務内容の最適化: 日本語環境を整える

ハードウェアのセットアップ、日本語ソフト他の組み込み: データー入力作業の代行

[トラブル診断/定期サポート] [日本語ソフトウェア、システムの販売]

[各種日本語出版物] タウンページ、カタログ、マニュアル、会社案内、マガジン他



タウンページとコンピューターに関するお問い合わせは

Unitech Trading /西沢まで...

623 Village Parkway, Unionville, Ont. L3R 2K8

Tel:(905) 477-9274 Fax:(905) 477-0360

コンピューターとタウンページ

初めての海外勤務として、トロントに着任して約半年、言葉の壁に苦しみながらも、多文化主義国家として多様な顔を持つカナダで、随分さまざまな経験をさせてもらっている。とりわけ、芸術関係イベントの充実ぶりは目を見張るものがあり、当地の文化度の高さを如実に示している。文化に携わる人間にとつては、何とも魅力に富んでいる街である。そのなかで当地を代表するフェスティバル、ストラトフォード演劇祭について触れてみたいと思う。

ストラトフォードは、トロントから401を西へ車で二時間、シエークスピアの生誕地である英国のストラトフォード・アポン・エイヴォンと同じ名前を持つ緑豊かな大変美しい街で、リタイアメントした人や演劇関係者が住む静かなたまたまいである。

ここで毎年五月の半ばから十一月の初旬まで、ストラトフォード演劇祭が開かれている。この間、シエークスピアの劇作品をはじめとした十二のプロダクションを、百名近いカナダの俳優が、一人当たり二つ三つのプロダクションを掛け持ちしながら演じている。会場はフェスティバル・シアター、エイヴォン・シアター、トム・バタースン・シアターの、それぞれ規模もスタイルも異なる三つの劇場で、連日昼夜開催されている。フェスティバルを訪れる客層は、上演作品の性格もあり、ほとんどが英国系カナダ人及びアメリカ人観光客で、年齢層も比較的高い。トロントの街中で経験する、あの「人種のモ

ザイク」の顔は、一瞬ここでは消えてしまふ。これも又違ったカナダの顔なのであろう。

私がこの二週間に観劇したのは、シエークスピア原作の「ロミオとジュリエット」「じやじや馬ならし」「リチャード三世」「コリオレーナス」、アーサー王物語の一部である「キヤメロット」、そしてアーサー・ミラーの名作「セールスマンの死」の六本。前述の通り、各役者が複数のプロダクションを同時期に演じるというのは、さぞかし大変な作業であろうと想像

ストラトフォードの夏 演劇祭の楽しみ

横道文司



の印象は大きく違ったものであった。前者は、今年フェスティバル唯一のミュージカル仕立てとなっていて、最も切符の売れ行きが好調であったとのことなのだが、演出はいささか凡庸で、音楽も面白みに欠け、少々退屈な内容であった。一方、後者は原作の古代ローマの舞台を近未来都市に置き換えた演出で、シンブルかつ効果的な舞台美術・衣裳も功を奏し、最も印象深かったもののひとつであった。

されるのだが、演技水準は期待以上に高く、厳しい訓練に裏打ちされた才能豊かな役者達が苦もなくこなしてしまふところは脱帽ものである。一方、各プロダクションは数名の演出家により手掛けられているが、演出によって作品の出来が大きく左右されることを、改めて思い知らされる結果となった。実際、同じ日に観劇した二つの作品「キヤメロット」と「コリオレーナス」などは、同じ俳優達による上演である上、主役も同じ役者であったにもかかわらず、そ

ードをひとつ。私がこの芝居を見た日は、今夏一番とあってよい厳しい暑さで、積乱雲がみるみるうちに成長し、確実に夕立が予想される夏空であった。芝居はその日の午後八時から始まったのだが、主役コリオレーナスを演じたトム・マッカマスや、その母を演じた名女優マーサ・ヘンリーらによる迫真の演技と斬新な演出が、言葉の壁を越えて感動を呼び起こす素晴らしい舞台であった。果たしてクライマックスのシーンとなり、コリオレーナスの母ヴォラム

ニアが、祖国ローマに復讐を誓う我が子コリオレーナスの気持ちを感じ止まらせようと、必死の説得の末疲れ果て地に倒れ伏す。その姿に心を動かされたコリオレーナスが母の身体を抱きかかえながら、絞り出すような声で「マザー！」と叫んだその瞬間、ドドーンという地響きのような雷鳴が轟いたのだ。あまりの絶妙のタイミングに、最初は効果音かと思つたが、あの昼間の積乱雲がもたらした本物の雷鳴だったのである。兩名優の気迫と情念が呼び起こした、これぞ奇跡とも言うべきか……さらにその直後、劇場の屋根をたたきつける雨音が、悲劇の幕切れを一層ドラマティックに演出する。偶然とは言え、何とも忘れがたい劇場経験であった。

ストラトフォード演劇祭は、初夏から晩秋まで半年間かけて開催される長期間のイベントだが、それ以外にもトロントや周辺地域では、夏の訪れと共にジャズ・フェスティバル、シヨウ・フェスティバル、フリンジ・フェスティバル、テルドレン・フェスティバル、エクス、等々実にさまざまなフェスティバル、催し物が各地で開催され、賑わいを見せている。又、この原稿を書いている現在は、トロント国際映画祭の真っ最中であり（トロントの人は何と映画好きなことか！）、これが終われば、秋の到来と共に本格的なコンサートシーズンが始まる。文化行事がこれ程までに季節の訪れと一体化して捉えられる感覚は、日本ではちょっと味わえない。（国際交流基金トロント日本文化センター）

トレーディング・ルームから

米国礼賛に思う

水谷雅和



このところ隣国、米国経済の好調ぶりには目を見張るものがある。景気は順調に伸びてきており、雇用状況も良く今年には年率三%台の経済成長が見込まれているがその一方でインフレの兆候は今のところ表れてきていない。懸案の財政均衡法案も細部の詰めは残っているものの、大筋では議会と大統領の合意が成立している。

一方、政治的にも米国は世界の超大国にふさわしいリーダーシップを発揮していると言われている。最近新たに東欧三国が仲間入りした NATO (北大西洋条約機構) の件でも、五カ国の新加盟を主張した欧州各国の反対を押し切り、結局米国案に落ち着いている。最近の米有力紙タイムもこの米国の強さについての特集を組んでいる。

そこには、米国最大手のハンバーガーチェーンの中国進出の記述が写真入りで紹介されているなど、まさに内外とも米国は我が世の春を謳歌しているかの如くである。

先ほど触れた経済成長下での低インフレの状況については、米国金融市

理事会のグリーンズパン議長が先日の議会での証言でいわゆる「ニューエコノミー論」を展開して注目を集めた。それは、簡単に言うとう米企業企業の生産性が格段に上がった結果、コスト吸収効果が働き、企業業績がアップすると同時に価格転嫁が最小限に抑えられ、物価上昇が表れにくくなるというものである。通貨統合問題で揺れる欧州、このところ通貨危機が表面化している東南アジア、景気低迷で超低金利政策を余儀なくされている日本と比べ、その優位性は明らかであるかのようである。

特に日本については、ここ五年間近くの景気低迷、今年に入ってから円安で企業業績が一息ついたのが唯一の救いであるかのよう言われている。その結果として従来は米国の懸念を集めた対日貿易摩擦の観点からも米紙タイムの表現を借りれば最近米国の目に写る日本は「心配の種というよりもむしろ哀れみの対象となっている」とのことらしい。

でも、ちょっと待ってほしい。確かに日米景気の差は明らかであり、な

ていた終身雇用、年功序列賃金等が徐々に崩れかけてくる一方で、ストックオプションや社外取締役の強化など、米国経営方式が急速に日本経済に広まってきたのは事実であろう。

しかし、それをもってして、米国の経営方式がすべて是であり、日本式は否定されるのはナンセンスである。何もかも効率性重視でリストラ、人減らしを実践する経営者が神様のように見られるのが本当に良いことなのか。北米での家電製品の三分の二はいわゆる日本ブランドと言われており、乗用車でもあつてもその質、サービスで日本車の知名度、認知度は極めて高いではないか。

（ここ八月に入ってからニューヨーク

株式市場が数日続けて一日百ドル以上も乱降下する動きを見れば、明らかに急速に値を上げてきた市場への警戒感が台頭してきているとも言えなくもない。これは一種のバブルではないのか。確かに経済は生き物であり、九〇年代はそれが急速にグローバル化したため競争原理が働き、結果として企業の生産性上昇、インフレ抑制をもたらしたというニューエコノミー論の根拠は理解できる。しかし、それはまさに歴史が証明してくれるものであつて、その先頭を切っている米国についての一方的な礼賛は筆者にとつてはややはしやぎすぎとの複雑な思いを持たざるを得ない。

（カナダ東京三菱銀行 V P）

心で運ぶ



日通の海外引越

海外引越 市内引越
海外ペリカン便 事務所移転
その他何でも御相談下さい

NIPPON EXPRESS CANADA LTD.
(カナダ日本通運株式会社)

トロント引越支店	TEL (905) 458-1008
モントリオール引越支店	TEL (514) 631-6436
バンクーバー引越支店	TEL (604) 278-4424
カルガリー引越支店	TEL (403) 221-1850

をほとんど受けず、しかも試験の時
には教師が答案用紙を配り終えた
とたん、それを白紙のまま、足音高
く、しかも頬に微笑を浮かべながら
提出し、ついに放校処分になった」そ
うで「そのさい、学校の机の蓋の裏側
に『余は偉大な落伍者となつて何時
の日にか歴史の中によりみがえるであ
ろう』と彫りつけた」ということで
す。この言葉、まさに北落師門の面
目躍如たるものがあります。しかし
安吾は人間愛に満ちた求道者でも
ありません。当時どれだけ多くの若
者達が、彼の文章に共感を覚え、心
の救いを見出したことでしょう。

★昭和天皇も北落師門

戦中・戦後の混乱期に北落師門
は顕著な働きをしましたが、忘れて
はならない方がもうお一人居られる
のです。

昭和天皇に北落師門とはイメー
ジが合わないように見えますが、天
皇としてのお立場上、外からは何い
知れなかっただけなのです。

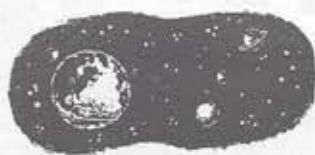
敗戦時、日本国の最高責任者と
して降伏文書調印に赴かれた時、
占領軍総司令官のマッカーサー元帥
に対して、主星の北落師門が正しく
生かされたであろう事は察して余り
があります。自尊心、反骨精神、豊
かな感受性、目端の利く駆け引き、
そして何よりも「我が身よりも国民
を救われたし」との求道者の如き姿
勢は、戦勝国の元帥の心をも捉えた
のです。昭和天皇の戦争責任につい
ては、よく問題にされる所です。か
の天皇でおわさねば、日本の歴史始

まつて以来の最大の国難を、あのよ
うに乗り切ることが出来たでしよ
うか。調印のわずか一週間後の昭和
二十年九月九日付の、昭和天皇よ
り当時十一才だった皇太子宛に書
かれた書簡では、すでに、軍人の精
神主義や行き過ぎた皇国観の誤り
等を、理性的に指摘なさっておられ
ました。北落師門なら本質を見抜
くのはお手のものです。

川が流れて大海に注ぎ、水が澄ん
でゆくように、歴史も時の流れの篩
(ふるい)にかけられて、後の時代
には昭和天皇は歴代の天皇の中で、最
も高く賞賛せられる天皇の一人
となられるでしょう。

★逆境、混乱期に光を放つ

北落師門を持つ人は逆境にこそ
力を発揮します。すべての古い価値
観が覆った昭和の混乱期には、この
星は二つならず国中に輝いた事とし
よう。そして今、反映と平和に酔い
痴れて、さらに豊かさを追い求める
あまり、若者の反骨の魂は押さえ込
まれ、何かが狂って来ているように
思えます。北落師門が美しく、正し
く、力強く光を増すように祈らずに
は居られない世相であります。



FUJIFILM

DL-312 ZOOM



- 38mm-120mm Super EBC Fujinon zoom lens
- Continuous shooting, interval timer and sequential self-timer
- Flash obstruction warning system
- "Drop-In" loading and prewinding



DL-SUPER Mini



- Ultra compact and lightweight
- Aluminum body
- 28mm, f3.5 Super EBC Fujin on lens
- Auto/Manual switchable focusing system
- Night portrait mode and backlight control
- Flash obstruction warning



FUJI. A new way of seeing things.

究極の リフレッシュ・プラン 体験記

1日スパとディナー・トレイン

片山睦美

キツラノ・ビーチのベルサイユ・スパの入口



ヒーリング、自然回帰という言葉
を最近よく耳にするようになった。健
康志向の強い街、バンクーバーでもス
パが最近充実してきたとの話題が多
い。多様文化主義を実践している街
という背景からか、ヨーロッパのスパ、
インドのアーユルベータ、日本の指
圧、など各国の良いところをスパ・プ
ログラムに取り入れているのが特徴。
近頃オーバーワーク気味だわ、と
感じる方、今流行の「自分を褒めてあ
げたい」と思う方、都会の喧騒を離れ
て自然の中に身を置くだけでも「癒
される」というものだが、もう一歩積
極的に、きれいになって、美味しいも
のをいただく至福の時間をしばし味
わうのも自分への「褒美」としていい
では？

今回はそんなあなたに贈る「究極
のリフレッシュ・プラン」体験記。

◎キツラノ・ビーチのベルサイ ユ・スパへ

まず朝一番にスパへ。出かけたところ
はトレンディな若者に特に人気のキ
ツラノにある「ベルサイユ・スパ」。キツ
ラノ・ビーチから数分というロケーシ
ョンながら一歩店内に入ると、せせら
ぎの音、各所に活けられた花、ロココ
調のインテリア、店内にはほかに香る
ラベンダー…など外の喧騒とは無縁
の世界に早くも心が和んでくる。

受付を済ませると係りの人がロッ
カーまで案内してくれバスロープに着
替えるのだが、「全部脱ぐの？」とい
ささか戸惑う私に、「すべて個室です
からご心配なく」とにっこり。「ムム、
こうなればまな板の鯉」状態で素っ裸
の上にロープを羽織り、まずはアルゴ
セラピーと呼ばれる海草成分の入っ
た泥パックを体験。ほの暗い室内にあ
るベッドに腹這いになり全身をもみほ
ぐしながら海草パックをベタベタ。体
が冷やりしてきて、バックが少し固ま
りかけたらシャワーで全身の泥を洗い
流し、再びエッセンスオイルで軽くマ
ッサージ。すでにお肌はつるつる、すべ
すべ。

続いて別室でバルネオセラピーと
呼ばれるジャクジー（泡風呂）とマッ
サージの組み合わせたトリートメン
ト。まず筋肉の疲労を取るというわ
れている海塩とエッセンシャルオイルを
たらししたジャクジーに二十分間。体
がポカポカして、血液の循環が良く
なったところで有資格のマッサージセ
ラピスト登場。「コンピュータを使う

お仕事ですね。右肩がとても凝って
いますよ。」と数種類のエッセンシャル
オイルをブレンドし、全身をくまなくマ
ッサージ。爽やかな香りを鼻孔に感
じながら、オイルは体に浸透し、廃
棄物を体外に出すんですよ、という
説明がだんだん遠くに聞こえ、ついウ
トウト夢見気分。時々ツボがぐつと刺
激される指圧で体の芯からほぐされ
ていくのを実感。ここではマッサージ
は特に人気が高く、夫婦でこのサービ
スを利用する人が多い、というのもう
なずける。

すっかりリラククスしたところでラ
ンチタイム。受付時にメニューを
選べる仕組みで、本日はパスタ。もち
ろんカロリー控えめのヘルシー・メ
ニュー。でも無味乾燥の味、というか。
ま、「修行中」だから仕方がない。

さて午後一番はフェイシャル・ト
リートメント。まずはアロマセラピー
を用いた、胸元までのマッサージ。プ
ロのハンドテクニックとカラーゲンパ
ックで紫外線でダメージを受けていた
私の肌は一気に精気を取り戻したよ
う。さらに別室でマニキュア&ペディ
キュア。爪のお手入れだけでなく、パ
ラフィン浴で腕や脚の保温力を高め、
甘皮を取り、魚の目の手入れ、さらに
マッサージまでしてくれる念の入れよ
う。まるでベイビーの手足のような柔
らかさが戻ってきたゾ。感激。
そして仕上げはメイクアップ。ピ
ューティシャンにお任せでメイクして
もらって普段とはちよつと違う自分が
出現。（帰宅後の私の顔を見た娘、
「ゲツ、ケバイー」と一言。つまりそ
ういうメイクでした）

◎仕上げはパシフィック・ス ターライト・ディナートレ イン

かくしてランチ付きスバー一日体験コースが終了。朝九時にスタートして、メイクが終わったのが夕方四時。店を出たときはリフレッシュというより、なんだか湯あたりしたような気分だったのだが、せつかくきれいになった私。このまま家に帰って、家事をするのは何だか悲しい。こういう特別な日は話題のドームカー・レストランでおしゃれにディナーときめたい。ということでノースバンクーバーのBC

折返し駅のポートコープ駅前
(ここは州立公園になっています)

レール・ステーションへ。

バンクーバーの自然を堪能しながら、なおかつ美味しい食事も味わおうという欲張りな試みが、この夏からスタートしたばかりの「パシフィック・スターライト・ディナートレイン」。

ドームカーでフルコースの食事に舌鼓をうちながら夕暮れていく沿線の景色を堪能できる三時間半の列車の旅だ。カナダ有数の高級住宅地、ウエストバンクーバーの住宅の、それも滅多に見るチャンスのない裏庭の様子を垣間見つつ、小さな島が点在する、息を飲むほどに美しいハウ入江の景色をのんびり楽しみながらの小旅行。

折り返し駅のポートコープでは散策する時間があるので水際で思いっきり深呼吸。料理はメインを四種類の中から選べ、お味も満足。料金は市内のレストランより高めだが、列車の運賃と、なおかつエンターテイメント(生バンド)が含まれているので納得というもの。

かくして「究極のリフレッシュ・プラン」は終了。翌日は体も気分も実にすっきり、爽快。疲れていた心と体はすっかり癒されたみたいで、めでたし、めでたし。

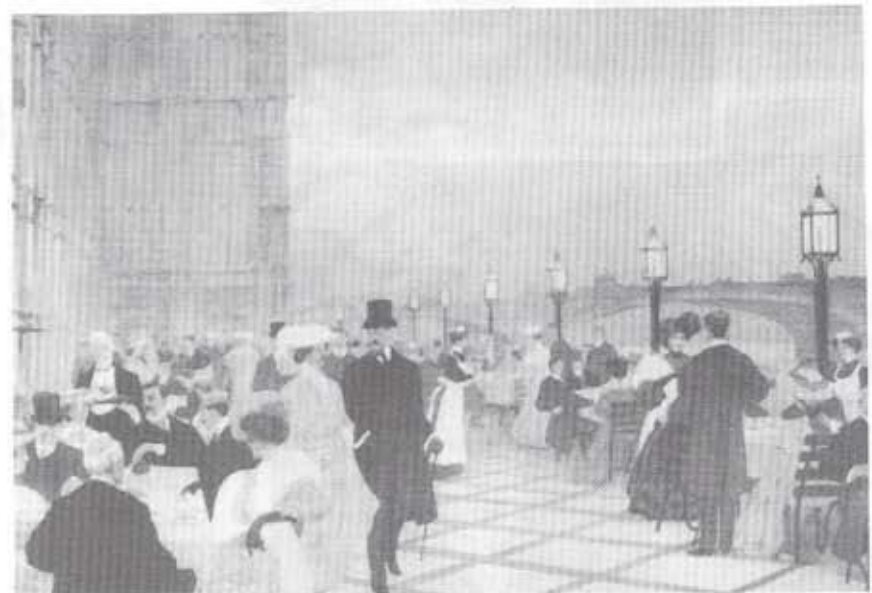
ドームカーの内部

ジャズバンドの演奏に見送られて出発

【ベルサイユ・スパVersailles Spa】
住所 1838 West 1st Avenue, Vancouver
電話 732-7865
「究極の一日コース」の料金、四百ドル
(税金、チップ別)
【Pacific Starlight Dinner Train】
・定期運行期間
六月六日～十月三十一日までの
水曜日から日曜日まで。この他の
特別運行期間として十二月十一
～十三、十八～二十、三十日、二
月十四日、四月十二日(エイズ
タープランチ)および五月十日の
母の日プランチ、が予定されてい
る。料金はそれぞれ異なるので事
前にチケットのこと。要予約。
・スケジュール
ノースバンクーバー駅：十八時十五
分発、ポートコープ駅：十九時四十
五分着。ポートコープ駅：二十時半
発、ノースバンクーバー駅：二十一
時四十五分着。
・料金
ドームカー八十四ドル、サロンカー
六十九ドル(飲み物、税金、チップは
含まず)メニューの選択は予約時に
行う。
・予約、問い合わせ
1-800-363-3733 または 604-631-3500

Soseki Museum

ロンドン漱石記念館と恒松郁生館長



国会議事堂テラスのお茶会(牧野義雄のカラー・オブ・ロンドンより)

ロンドン市南のクラファムにひとり日本人が私財を投じてつくった夏目漱石の記念館がある。夏目漱石は日本の最初の国費留学生として、英語と英文学研究のために一九〇〇年十月末から一九〇二年十二月まで、二年余りロンドンで過ごした。異文化に接した漱石は積極的に社会に溶け込むタイプでなかったため、ロンドンの生活でかなり強度のノイローゼにかかったことは知られている。それでもロンドンの二年間は「倫敦塔」「カールビル博物館」「自転車日記」「永日小品」の作品や「文学論」「文学評論」の作品となつて豊かに結実し、日本の文学に「近代」をもたらした。

この夏、イングランドを訪れた機会に漱石記念館に行つてみた。地下鉄のノーザン・線でテームスを越えた南のクラファム・コモンで降り、歩いて五分ほどの住宅地のタウンハウスの一軒が記念館であつた。見過ごしてしまふような全くのしもたやで、入口の扉の横の漱石記念館と小さく明示したベルを鳴らす。暗く狭い階段を昇つた二階が記念館である。通りに面した部屋が恒松館長の部屋、後部の部屋が展示室になつてゐる。

恒松氏は桜美林大学を卒業後、七四年に渡英し、八四年に独力でこの記念館を開館した。英国での十年間は英国における漱石の研究や又、日英文化交流史をターハム大学で教えたたりした。漱石全集の原本をはじめ漱石の研究書、英訳、仏訳、独訳はじめ各国語で出版された漱石の本、そのコレクションは四万八千冊に及ぶという。年間五百万円を購入費に当ててゐるようである。

ザ・チェイス(土地の人はザ・チャイスと発音する)は漱石がロンドン滞在中に住んだ五番目の下宿で一年四ヶ月過ごしたミス・リールの家があつた通りである。その家は記念館の真向かいに今でも存在する。漱石が見た赤いピクトリア時代の郵便ポストもそのまま残つてゐる古い街並みである。

恒松郁生氏は漱石の研究だけでなく漱石と同時代をロンドンで過ごした画家、牧野義雄や佐藤武三郎の研究者でもある。二人とも日本では余り知られていないが、牧野は今世紀のはじめ、佐藤は二〇、三〇年代に活躍した画家である。牧野のイラストブック「カラー・オブ・ロンドン」は当時のベストセラーになり、ロンドンの上流社会に迎え入れられた。詩人の野口米次郎とも交流があつた。外交官の重光葵と親しかつたが、第二次大戦前日本に戻り、晩年は不幸で重光家に引き取られ、一九五六年に鎌倉で八十六才で死去した。「カラー・オブ・ロンドン」は「霧のロンドン」の題名で恒松氏の翻訳で日本でも出版されている。最近では上智大学のピーター・ミルワート教授と恒松氏の共著「マイ・フェア・ロンドン」(東京書籍刊)が牧野のイラストをふんだんに使つたユニークなロンドン案内書として出版されている。これらの本で見る牧野の絵は浮世絵とロートレックの影響を感じさせる。佐藤武三郎は、パリの藤田か、ロンドンの佐藤か、と言われた存在。画集を見せていただいたが、牧野よりずっとモダンな感覚で個人的には共感もてる絵である。他にも日本人の来客や見学グループが来ていて、恒松館長の話をゆつくりうかがえなくて残念であつた。もしロンドンへ行かれる機会があつたら、ぜひ訪れていただきたい場所の一つである。(K・H)

*ロンドン漱石記念館

80b the Chase, London SW4 ONG

Tel: (0171) 720-8718 Fax: (0181)

6849925 開館時間 二月一九月

水曜と土曜、午前十時—十二時、午後二時—五時、日曜は午後二時—五時

アヒルの天国

ガイドのつぶやき



『お笑いを一席』
ナイアガラ

雲がゆつくりと深い、ナイアガラの滝から上がる霧が辺りの芝生を濡らしていた。

夏の観光シーズンの真っ直中ということもあって、滝周辺は観光客のざわめきに揺れている。誰しも旅行者だったらゆつくりした歩調で、心地よい風に頬をほころばせているに違いない。

けれども、公園脇の木陰で、てのひらに汗をかきながら、落ち着きのない男が二人、ベンチに座っていた。

「おい、これからどうすればいいんだ？ド…」

「馬鹿野郎！」

若い男が少し年上の男に声をかけようとするつと、年上の男が小声で怒鳴った。

「名前を気軽に言うんじゃない。誰かに聞かれたらどうするんだ！」

「どうするつて…何が？」と若い男。

「お前は馬鹿か。これから犯罪を犯そうつて言うのに名前を呼び合っていたらヤバイだろうに！この馬鹿！」

年上の男は若い男を指先でこぶくと大きくため息をついた。

「じゃ…」と若い男。

「…どうすりゃいいんだ。どう呼べば？」

「呼ばなくていい！」

「でもよ…何かあつて、そんでオイラが遠くにいたりなにかしてだな…そんで名前を呼べないとなると…」

「わかつたよ」年上の男はため息交じりで、言い放った。

「何でも好きな名前にすればいいだろう」

「たとえば？」

「何でもいいだろう」

「それじゃわかんないなあ…」

「Y」と年上の男が言った。

「Y？」

「お前がYでおれがPだ。それで十分わかつただろう」

「何でまた、Yなの？」

「理由なんかねえ」とPは言った。

しばしの間沈黙が流れた。

じりじりと男の顔に光がそそがれ、禿げた額から汗がじつとりと口ひげに流れていく。

「なあP」

「何だ？」

「俺達はどこで何をしてんだ？」

「オマエは馬鹿か！仕事だよ。俺達はこれからスリをしようつて言うんだ。」

「わかるか！」

「はあ…そうか…で、どこで？」

「いいか、よく聞けよ。俺はこの道十五年やってんだ。だから一人だつて何てことはねえのに、つくづくお前みたいな奴と組んだことを後悔しているよ、俺は…」

「ところで、どうやるんだい仕事は？」

「おつ、少しは仕事をやる気になったか。よし、段取りはだな、俺とお前が分かれて、あの『霧の乙女号』に乗り込むんだ。中は観光客でいっぱいだ。滝の方に目がいつてる内に俺が獲物から財布を抜き取り、それでお前に素早く手渡しして人混みに紛れる。簡単だろう？」

「はあ…」とY。

「お前なあ、わかつてんのか？」

「まあ一応…」

「本当に大丈夫なのか？」

「だから俺が乗つてから…ええええつと…」

「違つて、だから乗り込むのは一緒に」

「行くつてだなあ…」

「ああ、もういい、とにかく連れて来い！」

二人の男は立ち上がると、舟に乗り込むためにチケット売場へ急いだ。

「ここだ…ああ、チケット二枚」

ガラス越しにPが売場の女性店員に言うつと、彼女はにこやかに答えた。

「今日の営業時間は終了です。またのお越しをどうぞ…」

（雄一朗）

二人の男は立ち上がると、舟に乗り込むためにチケット売場へ急いだ。

「ここだ…ああ、チケット二枚」

ガラス越しにPが売場の女性店員に言うつと、彼女はにこやかに答えた。

「今日の営業時間は終了です。またのお越しをどうぞ…」

（雄一朗）

二人の男は立ち上がると、舟に乗り込むためにチケット売場へ急いだ。

「ここだ…ああ、チケット二枚」

ガラス越しにPが売場の女性店員に言うつと、彼女はにこやかに答えた。

「今日の営業時間は終了です。またのお越しをどうぞ…」

（雄一朗）

ナイアガラで観光船に乗るときはくれぐれも懐中物に気を付けましょう。

裏千家トレント教室

新 宗楓 教室

8 Dallington Drive
Willowdale, Ontario
Ontario M2A 2G3

416-493-6776



東京「ツアーズ」(株)
TOKYO TOURS LTD.



まごころと感謝を胸に

TORONTO HEAD OFFICE

Tel:(416) 504-5111 Fax:(416)504-5115
436 Adelaide Street West, Toronto, Ontario M5V 1S7

FUJI VIP CONNECTIONS

Tel:(905) 672-8855 Fax:(905)672-8860
Sheraton Gateway Hotel / Toronto International Airport

MONTREAL

Tel:(514) 842-1757 Fax:(514)842-0916
625 Ave Du President Kennedy, Suite 1203, Montreal, Quebec H3A 1K2

旅

のご相談にお応えします。

マイク佐藤のいい湯だナ

ピットリバー温泉 (Pitt River Hot Springs)

バンクーバーから最も近い温泉



HOT SPRINGS



ピット・リバー温泉は、バンクーバーからわずか六十キロの近距離にありながら、一部の冒険野郎にしか知られていない、秘湯中の秘湯である。普通はバンクーバーから東に百三十キロ程行ったハリソン・ホット・スプリングが、最もバンクーバーに近い温泉だと思われている。花崗岩の割れ目から沸き出す天然の温泉は、エメ

ラルド・グリーンに輝くピット・リバーとピット峡谷の風景にマッチし、めったにお目にかかれないような素晴らしい岩風呂である。これ程の素晴らしい秘湯が、なぜ少数の冒険家だけにしか知られていないかという点、その極端なアクセスの悪さにある。ポートカ水上飛行機以外に交通手段がなく、これだけの近距離にありながら温泉マニア達もなかなか行くことはできなかった。この温泉は、これさえ解決できれば、誰でもが本当に行つて良かったと思える理想的な温泉である。

チャーلز・ランメルと水上飛行機で、

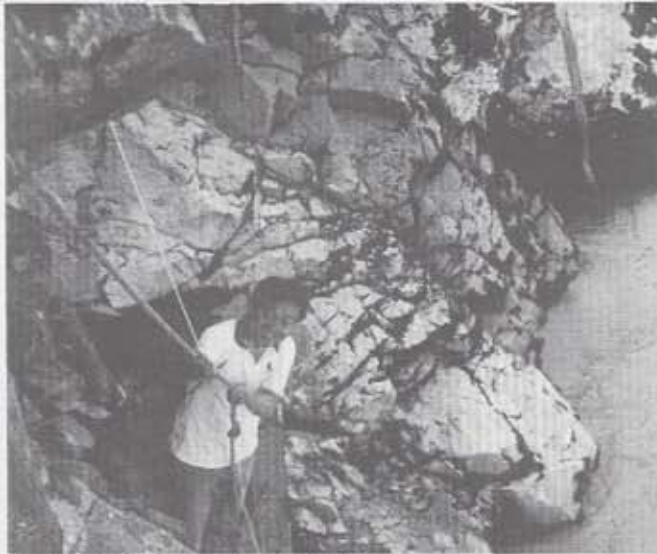
今回、バンクーバーのチャーلز・

ランメルが、日本から帰国していたので一緒に行くことにした。この温泉を訪れるのは、二人とも今回が二度目になる。私は八年前の二月中旬、スコーミッシュ市から、温泉探査のヘリコプターをチャーターして、残雪の中この温泉に行つてみた。苦勞してようやく温泉に辿り着いたら、すぐに吹雪になり、ヘリコプターが迎えに来てくれるかどうか、心配しながらお湯に浸かったので、お金を掛けたわりには大変心細い思いをした。一方、チャーلزは昨年夏、温泉仲間のドンと、スコーミッシュの方からマムカム山脈を横断してこの温泉に行つたそうである。地図上では林道から林道まで、直線距離にするとわずか六キロだが、道のない原生林の中を歩くので、この踏破だけで六時間かかり、さらにピット・リバー沿いの林道を温泉まで五時間ほどかかって歩いたそうである。さすがの二人も死ぬような思いをしたと言っていた。もともと楽な方法がないかと探していたら、グリーン・ウツズワーズ氏(今年の六月、二十年ぶりに改定出版された『Hot Springs of Western Canada』の著者)が、水上飛行機とマウンテンバイクで、この温泉に行つたと言う。時間とお金がセーブできるので、私達も今回はこの方法で行くことにした。

往復四十三キロ、地獄のサイクリング

バンクーバーからハイウェイ・セブンを東に四十五分ほど行くと、ピット・メドローのエアポートがある。パイロットのレインジャー氏が飛行場で待っていてくれた。飛行機を降りてからの

アクセスが問題なので、マウンテンバイクを分解し、飛行機に積み込む。パイロットもこんな事は初めてなので驚いたが、私達の要求を聞いてくれた。ピット・リバーから飛び立った飛行機は、ピット・レイクの上空を二十五分ほど飛行して、湖の最北端にある栈橋に接岸した。ピット・レイクは思ったよりも大きな湖で、夏休みのためか、ヨットや釣り船などが頻繁に行き来しているのが湖上に見えた。栈橋をおりて、目の前には製材所の貯木場に行き、二十一・五キロ先のピット・リバー温泉まで車に乗せてもらえないかと交渉したが、とんでもない話で、片道だけで二時間半もかかる強行軍であった。林道は平坦で非常に良い道なのだが、この二十一・五キロは地獄のようであった。なにしろ自転車に乗るのは久しぶりで、その上砂利道なので、小さな凹凸が至る所にあり、二キロも走らないうちに尻が痛くなってきた。六キロ程行くと昨年チャーلزが一泊したピット・レイク・ロッジがある。自転車で往復四十三キロはさすがにきついので、このオナーに、温泉まで車に乗せていってもらおうと思ったが、運悪く出かけていなかった。あきらめて気を取り直し、二人でまた出発した。七キロ地点にアルピーンという小さなインディアン部落があるが、そのまま通過。林道は何箇所も枝分かれしているが、常に川沿いのメインロードを行けば最終的には温泉に到着できる。十五キロまでは平坦で、マムカム山脈の眺めは素晴らしく、やはり旅は夏だなくと思った。そこから最後の二十一キロまでは少し上り坂になっており、体力も消耗し、自転車を押しながら歩い



ピットリバーの露天風呂、チャールズ・ランメルと

ザイルをつたわって温泉に降りる

た。二十一キロ地点で林道が枝分かれしており、左折し川の方に五百メートル程下っていくと、ピット・リバーにかかった木橋に到達する。この橋の上流百五十メートル程の河岸にピット・リバー温泉がある。この日は快晴で、橋から見える上流の峡谷の美しさは格別で、疲れも、吹っ飛ばすほどの素晴らしさであった。

大自然の岩風呂

橋を渡って二十メートル程行くと右手の方に柚道がある。起伏のある林の中を百五十メートル程登っていくと、崖つぶちに何本かのザイルが見える。前回はザイルが古く、滑り落ちないように注意していたが、今回は夏なので楽しみながら降りることができた。近年は温泉客が増えたせいも、ロープも新しく丈夫なものになっていった。この崖下り、温泉への期待と相俟つてなかなか風情がある。花崗岩の岸壁は長い年月ピット・リバーの水流で削られ、全体的に滑らかなになっており、歩くのが非常に快適であった。花崗岩の岸壁の割れ目からピット・リバー温泉は沸き出し、小さな滝となつて二つの露天風呂に流れ落ちていく。源泉は五十七、九度なので、上流露天風呂は川から水を補給しないと熱すぎて入れない。下流の方は四十九度前後の適温で、チャールズと談笑しながら二人でゆっくりと浸かっていた。露天風呂はそれぞれ六、七人はゆつたり入れるスペースである。泉質は透明感のあるサラツとした単純硫酸泉である。温泉からの眺めは表現できないほど素晴らしかった。峡谷は、幅が二十メートル、ピット・リバー

はエメラルド・グリーン、ところどころに渦巻きが見え、野鳥のさえずり、まさに天国である。帰路の二十一・五キロは、チャールズも私もヘトヘトで、尻の痛さは極限に達し、栈橋に着いた時には虚脱状態であった。今回は最高の方法と思つたが、自転車で行復四十三キロはさすがに無謀であった。それでもピット・リバー温泉は理想の秘湯と呼ぶにふさわしく、一部の温泉マニアにだけしか知られていないのは、本当に残念な話である。

温泉へのアクセス

ジェット・ボートを除いて、いずれの場合も、ピット・レイクの栈橋から、温泉までの交通手段が問題なので、Pitt Lake Lodgeのオーナーの Denny & Lee Cook に連絡して栈橋から温泉まで送迎してもらおうのが最適だと思う。日帰りもできるが、時間に余裕がある方はロッジに一泊するのをお勧めする。TEL (605) 520-1796、ロッジに電話がないため、バンクーバーの留守電になっているので、何日も前に連絡をしておかないとうまくいかない。連絡が取れない場合は、勇気をだして自転車を分解し、持っていくしか方法がない。

①水上飛行機

飛行機会社は二社あり、二、三人で片道百二十〜百三十ドル(往復二百四十〜二百六十ドル)。時間を決めればその時間にピックアップしてくれる。飛行機は年中運航している。出発はピット・メドウ・エアポート(Pitt Meadows Airport)から。

Altair Aviation

#7-11465 Baynee Road South
Pitt Meadows, B.C. V3Y 2E6
TEL (604) 465-5414 又は 1-800-665-0596

Juan Marc Ranger

Hunger (604) 460-1618
Pager (604) 412-8881

WATER TAXI

人数が多い場合は Water Taxi を利用するのも良い。

Water Taxi (604) 662-9052
(Atten: Ram)

LET BOAT

ジェット・ボートは値段も安く、温泉まで直接いけるので、一番便利であるが、運行期間が、四月下旬から九月末までと限られている。シーズンオフに行く場合は、水量の関係で途中までしかいけない場合があるので、必ず確認を取る事をお勧めします。ジェット・ボートは定員五名で一人九十八ドルです。私も次回はジェット・ボートにするつもりです。

Super Scenic River Boat Tour Ltd.
3238-27th Street, Aldergrove, B.C.
V4W 3J1
TEL (604) 970-7487; Clint Baika
(604) 644-0144; Ken Morris

FAX: (604) 533-3304

ピット・リバー温泉は交通手段を完璧にしておけば、誰でも楽しめる本当に素晴らしい秘湯なので、冒険心と勇気のある人は是非お出かけ下さい。そんなに苦労して行っても温泉は最高なので、最後には満足されることでしょう。

『家庭でも作れる 会席料理』

カナダで手に入る 季節の野菜を使つて

秋茄子・かぼちゃ・蓮根

講師 岡田 毅

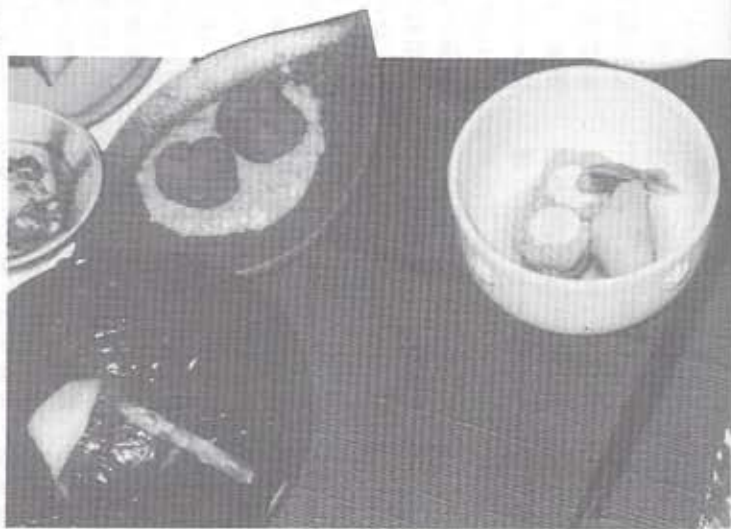
杉山園子



岡田講師

「おはようございます」威勢のよい声と共に大きな玉手箱や食器類が運び込まれて、岡田先生の料理教室が始まります。玉手箱？いつも見慣れている野菜や魚が岡田先生の手によって洒落た一品に変身するまで身を寄せるクーラーは宝の詰まった玉手箱というわけです。

まず、大鍋に出しをとるためのお湯を沸かし始め、本日のメニューが配られると「美味しそう！」「手が込んでるのネ」などと声が上がります、生徒達の目が輝き出します。今回ご紹介する品々で「出し汁」とあるのはかつを出しのこと、お湯の沸いた大鍋に「えっ、こんなに！」と思うほどの鯉節が落とし込まれます。おいしさの第一歩で



- ◆蓮根しんじょう煮（写真上 右側）
すりおろした蓮根で、うずらの卵を包み、蒸してから油で揚げ、これを煮るという手の込んだ上品な一品です。
- 【材料】
蓮根中二節、長芋3センチ位、海老4、5本、玉ねぎのみじん切り（中4分の1）、うずらの卵4個、青み用野菜（アスパラガス、絹さや等のゆでたもの）
- 【作り方】
（1）うずらの卵をゆで、殻をむいておきます。
（2）蓮根は皮をむき、水洗いしてからすりおろします。
（3）すりおろした蓮根の水気をしっかり絞っておきます。水気があると固まらなくなりますが、絞りすぎないように注意します。
（4）海老は殻と背わたを取り、包丁で細かくきざみ、水にさらして絞った玉ねぎのみじん切りとすりおろした長芋を加えて、うなぎ様の海老のすり身を作ります。
（5）3の蓮根に4のすり身を加え、良く混ぜ合わせます。
（6）うずらの卵を5の蓮根で一つずつ包み、俄型に形を整えます。
（7）これをよく湯気の上がった蒸し器で蒸し、冷ましておきます。
（8）冷めたら、片栗粉をまぶして油で揚げます。
（9）8を熱湯で油ぬきし、出し汁7、みりん1、薄口しょうゆ1の割合煮汁で煮ます。
（10）器に盛り、煮汁を張り、青みを添えます。

◆かぼちゃの鶏味噌あん

美味しいかぼちゃが出回るこれからの季節にぴったりの一品。田舎風に煮込んだかぼちゃもおいしいのですが、これはちよつとお洒落をしたかぼちゃの登場です。

【材料4人分】

かぼちゃ半分、鶏もも肉皮付き2枚、西京味噌鶏挽肉の量の5分の1、片栗粉

【作り方】

(1)かぼちゃは3、4センチ角の適当な大きさに切り、皮をむき、種のある芯の部分を思い切って厚めに切り取り、面取りをします。

*種のある部分は厚めに取らないと、ここから煮くずれしてきます。又カナダのかぼちゃは面取りをしなると型くずれをします。

(2)鍋にかぼちゃを入れ、ひたひたの出し汁を加え、みりんと薄口しょうゆで薄めに味を付け、ワックスペーパー(茶色のランチバッグの紙が一番よいそうです)などで落とし蓋をし(真ん中に穴を開ける)強火で煮ます。

(3)身が割れて来たら煮えているので、出し汁を切り、水気を飛ばすために少し火に戻します。

(4)鶏肉は皮付きのまま、二度挽きし、なめらかな挽肉にします。

*フードプロセッサで卵に白身を加えながら細かくできますが、なめらかさは手回しの挽肉器で引いたものにはかないません。

(5)西京味噌は、西京味噌1、砂糖分の1、酒3分の1に卵黄半分を合わせ、火にかけて練っておきます。



(6)4の鶏挽肉を出し汁、薄口しょうゆ、砂糖で甘めの味付けをして煮てから、5の練り味噌を大きく3、4杯入れ合わせ、水溶性片栗粉でとろみをつけ、鶏味噌あんを作ります。

*片栗粉の具合で鶏味噌あんは上からかけたり、下に敷いたり変化がつけられます。

(7)盛り皿に鶏味噌あんを敷き、サララップでかぼちゃを包み、茶巾絞りにしたものを載せます。

西京味噌の練ったものを入れると、鶏の臭みが抜けてあんが柔らかい味になります。このあんはかぼちゃ以外にも幅広く使えますから覚えておくと重宝すると思えます。

次は出盛りの茄子を使った二品です。一つは日本の茄子を使ったもの、もう一つは大きなシシリー・エッグプラント(またはイタリアン・ローザ・ピアンコ)を使ったものです。

◆茄子のベーコン巻き (写真下)

【材料4人分】

茄子(日本種のもの)4個、ベーコン4枚

【作り方】

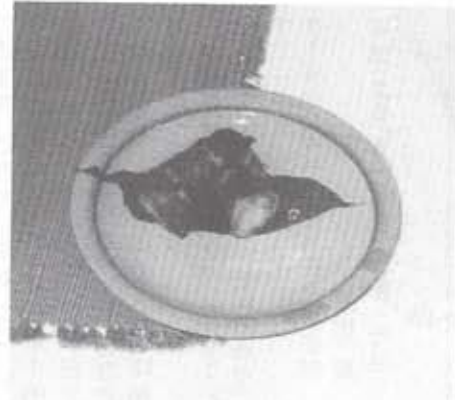
(1)茄子はヘタを付けたまま開りに縦に包丁目を入れて、油で揚げてから熱いうちに皮をむいておきます。

(2)ベーコンの端に1の茄子を置き、ベーコンを引っ張るようにしながら茄子をくるくる巻きにします。

*ベーコンを伸ばすようにして巻き付けると、茄子との間にすき間がでず、焼き上がりがしつかりします。(3)2をオーブンの上火で焼きます。途中一度ひっくり返し、ベーコンの裏表をこんがり焼き上げます。



◆茄子の包み煮



【材料】シシリー・エッグプラント1個、鶏もも肉皮付き1枚、長芋3センチ、玉ねぎ中みじん切り4分の1個分、サララップ

【作り方】

(1)茄子はヘタを付けたまま開りに細い竹串などでまんべんなく穴を開け、8個の半月に切ります。

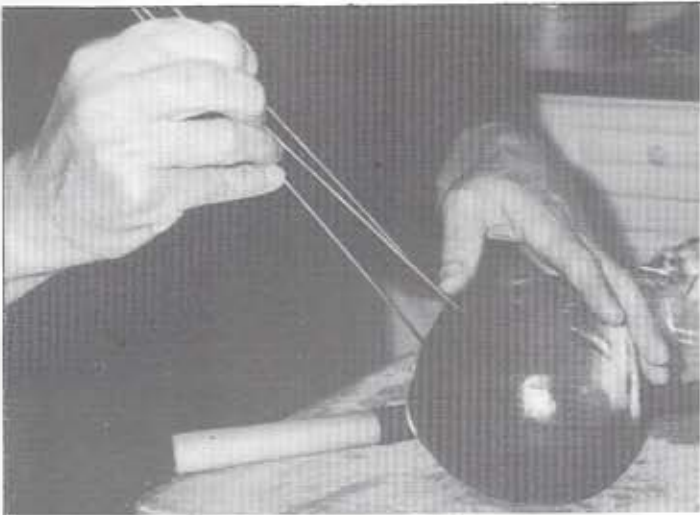
(2)油で完全に揚げ(十分位)、冷めてからヘタを落とし、身の方から横長に中央に切り目を入れ、茄子の舟型を作ります。

(3)鶏もも肉は皮付のまま小さく切り、二度挽きにします(かぼちゃの鶏味噌あんの時とほぼ同様)。

(4)3の半量を鍋に入れ、砂糖としょうゆで下味を付け、冷まします。

(5)冷めたら残りの挽肉を加え、長芋をすりおろし、玉ねぎのみじん切りを水にさらして絞ったものを加えます。

*炒った鶏肉と生の鶏肉を半量ずつにすると、生の鶏肉の油分が適度に混ざり、固くなりません。



茄子の表面に細い金串で穴を開ける

- (6) 2の茄子の舟の内側に片栗粉を振り、5の挽肉を大きじ2杯分くらい詰めます。
- (7) 大きめのサララップに6を一つつづき包み、四方から端をねじり上げて「の」の字に結びます。
- (8) 7の表面に細い串で穴を開け、煮汁がしみるようにします。
- (9) 鍋に8を並べ入れ、出し汁7、薄口しょうゆ1、みりん1の割合の煮汁で煮、沸騰してから二十一三分弱火で煮続けます。一晩寝かす方が美味しくなりますが、煮上がったら結び目を包丁で切り、盛り皿に「ころり」と逆さまになるよう盛り付けます。



(写真右はサララップで挽肉を詰めた茄子を包む)

(写真下は挽肉を茄子の内側に詰める)



朝十時から始まり、盛りつけが終わる頃にはご飯も炊きあがり、昼食会が始まるのは一時頃。今日も美味しそうな品々が並び、わいわい言いながらお料理をいただく楽しさは、また格別です。

カナダで手に入る季節の材料を使った岡田先生のお料理は日常生活にすぐ応用できるのが魅力です。「日本で書かれた本を使ってカナダで日本料理を作っても本当に美味しくできるはずはないのです。材料も水も違うので、味が違ってくるのが当たり前なのです。」



出来上がりを試食

な当たり前のことを気づかせられたり、耳にした小さなプロのヒントがとても役立つたり・・・楽しいレッスンが続きます。

現在トロント地区の四カ所で教室が開かれています。十人以上集まれば、まだクラスの開講が可能とのこと。岡田先生の本業は美食倶楽部というケータリングサービスで、お総菜デリバリーのメニューにはざっと数えただけでも百種以上の品が挙げられています。お料理教室で美味しい昼食をいただき、後片づけを済ませる頃

に、玉手箱の中から二種類くらい「今晚のおかず」となるお総菜が出てきます。こちらは別払いですが、すぐ役に立つことは保証付き！勉強会を兼ねた月一回の贅沢日です。「この指止まれ・・・」と、あなたも友人知人をかき集めてみては如何ですか。

お料理教室、ケータリングサービス等、お問い合わせは左記の通りです。

ケータリングサービス美食倶楽部
岡田 毅
電話 (416) 703-7863、750-4779

TVを覗いているとほとんど毎日のように英会話スクールのCMが流れ、例えばZON ジオス、イーオン等という学校名は小さい子供でも覚えてしまっている。ほとんどが駅前の雑居ビルの一部に入っていて一日無料体験をさせてくれる。今回はその体験をしてきた。

受付に入っていくと、バカになれなれしい女性が座っていて「今日わア。一日体験の方ですね。ハイこのビデオをご覧になって下さい。」と、その場でカチツとテープを入れてくれる。内容は明るいサロン風の教室で、外人のオジサンと日本人の女の子数人がソファに円型に座り、「ハウドウドー」「グレート」なんてやっている。私はこのビデオがサプリミナル効果かなんかで入学を洗脳されたら困る等と考えながら観ていた。「バイナウ」なんて別れる所でハツとしたらビデオは終わっていた。すると受付嬢が済まなそうに「実は今すぐには講師がおられませんので、後日を予約して下さい。」と云う。何故かホツとする。

いよいよ予約の日。今度は「どんな先生がよいかご希望がありますか？」と云う。

まさかハンサムなマッチョマンなんて云えないので

「どなたでも・・・」
なんて答える。どこかの部屋に案内してくれるのかと思ったら、先生の方が私のいる所に来た。

ミッキー・ルーニー(古いかな)みたいな本物の外国人だった。日本語は先生の方が全然判らないみたいで、本を開いて絵を指して、これは何だとソフトに聞いてくれる。

「ナイポットエンドティコゼ」

なんて答えると大げさに

「グーッ、エクセレント」なんて云ってくれる。子供は好きかとか、どこに住んでいるのか等と雑談風にリラックして話しかけてくるので、私もだんだん乗ってしまつて「省エネ」なんて書いてあるポスターを聞かれもしないのに指さして「キープエナジー」と云つてみたりすると拍手してくれる。あなたの場合リスニングと発音はグッドだから後は慣れと練習だと云つてくれて授業は終り。隣の

通信

英会話スクール 一日体験



尼子
三矢子

部屋は教室なのか、三、四人の音が聞こえる。「昨日何をしたか」「一日中寝ていた」なんて会話が聞こえてくる。ポーツと聞いていたら、どこかに行つていた受付嬢が入つて来て「いかがでしたか」「授業の感想は?」「今なら入金フリーなのでお得ですよ」等と勧めに入る。

授業は四十五分、十人級で週二回、一年間通うと料金は二十万円位だという。今の隣の教室の人達は三人級なので四十万円かかるが、フ

リータイム制の一年間有効チケットを買つて通う方法もあるとの事。これは千枚綴りで三十万円。教材はその人の会話力の難易度によつて一〜三万円くらいの別料金だと説明してくれる。

支払いは一括前納だけど、今日何万円かの内金を入れると次から手続き無しですぐ授業にかかれます等と十分以上も説明が続く。サアどうするとういう感じでニコツと笑つたりされると逃げ出したくなる。

「すぐ入る気はないんですけど、無料体験だけをしに来たんです。」と答えたら相手はニコニコしながらも、耳がバツと赤くなつてギョツと唇をかむのを見てしまった。ベコリとお辞儀をして出て来る。

それから出口の所へ行つて隣で授業をやつていた人達を待つ。女二人、男一人が固まつて出てきたので早速インタビュする事にした。女性の一人は二十代、もう一人は四十代、男性は二十代。

「何故英会話スクールに通いたいと思ったのですか?」という質問には「英語は国際語だし高いお金を払つて入学しないと自分では続ける自信がないかなと思つて」

「受験英語がいくら出来てもイザ外へ行くとも何もしゃべれない。ショツクだったので実践英語を習いに来ました。」

「前は四〇〇に通つていたんですけど、いろいろあつて・・・ここに来たら入金もいらぬし、説明も親切だったので・・・」

「不満はなにですか?」という質問には「自分の会話力のレベルがちつとも上がらない」

「これだけお金を払うなら本当の留学をした方がよかつた」

「ホントホント。私たちの使っているテキストはオックスフォード出版が出しているものなんですけど、表紙が違つただけで同じものが書店に行くとき安く売つていましてすよね」

「時間が短くて消化しきれないうちに授業が終わつてしまふので、外人の友達を作つちやつた方が絶対よ」と最近思うようになった。

「では、よかつたことは?」という質問には

「外国人に対する拒否反応がなくなつた。」

「慣用句が覚えられるのでこの次外国へ行くとき活用出来る。この前行つたときはただ一方的に頷くかニコニコしてただで、そういう自分にイライラした。」

「中途退学すると払つたお金は返してくれないの?」と聞いてみた。

大体手数料を二十%〜三分の一くらいとつて残りは返してくれるようだ。通つた時間数にもよるが、ある程度の授業料は返してくれることが判つた。

「講師の学歴は高いですか?」と最後の質問をしたら前に通学していた所の男性講師は何とナマリがあつてしかも途中で帰国、その後に来た黒人講師はハイスクールを卒業してミュージックバンドをやつていたと自己紹介したそう。

結論を云うと授業料が高い割には会話力はあまり上達しないけれど、外人コンプレックスがなくなつたという事くらいらしい。ウーン、私なら英会話の本を買つて家で時々やる方がいいかな、なんて思つて帰つてきた。

進化したパソコン

深夜、音声認識パソコンと会話

森貞一弘

今から三十年近く前、「二〇〇一年、宇宙の旅」という映画が作られた。(蛇足になるが、監督のスタンリー・キューブリック氏は、手塚治虫さんを、芸術監督として招いたのだ。「火の鳥」というやはり永遠の生命と宇宙を描いた大作に取り組んでいたのが断つたという裏話がある。)当時、学生だった僕は、ニーチェの永遠帰郷説とかいう哲学にはまっていた、将来に対して何の指向性もなく、

毎日、暢気に暮らしていたのだが、全然、この映画の内容が理解できなかった事が印象的だった。(木星探査船のコンピュータが狂って乗務員を次々と殺していく怖い話だと淀川長治さんが解説していたが……)

ところで、その狂ったコンピュータが、話したり見たり聞いたりできるだけではなく、感情もあるし自己診断機能や学習機能さえも内蔵されている。名前はハルというのだが、アーサー・クラーク氏の原作によると一九七七年一月二十一日にイリノイ州で誕生したことになる。ということは、今年はとて記念すべき年ということになる。

生命が誕生しておよそ三十五億年、あまりにも昔なので、ちよつと人

間の一生に置き換えて考えてみれば、その間、いくつもの偶然が重なって、人類らしきものが誕生したのは、つい昨日の事で、その動物が話せるようになったのは、長く見積もっても一分前ほど。

一説によると人類は道具を使うことで進歩/進化し、生き延びてきたというが、医学的に赤ん坊がどのようかという過程は未だにはつきりと解明されていない。人間の遺伝子レベルに言葉の認識能力が組み込まれている視点から見ると、話せるコンピュータはこの三十五億年の進化の蓄積を機械に組み込んだことになる。

まあ映画のハルには及ばないが、コンピュータがどれ程、進化して、日本語を理解してくれるのが興味深かったので実験してみることにした。丁度、友人がこの夏休み、帰国している間に、面白そうなソフトウェアをインターネットで日本国内の通信販売店に注文し、友人宅に配達してもらった。(この方法なら、とても安く入手できる。)最新のIBM PCには音声認識機能が装備されていて、マイク付きのヘッドフォンが付録でついてくる。約半日費やして、導入を済ませ、いざ試運転という段階では、もう夜中の二時頃だった。妻がとなりの寝室で寝ているので、極力、遠慮して静かな声でコンピュータに話しかけてみた。実験では日本地図が画面上に表示され、各都道府県の名前を呼ぶ

と、その部分の色が変わるといふ簡単なことから始めた。恐る恐る「大阪」と言えばピンポン!と音が鳴って大阪府が青く表示される。「へえ、なかなか面白いじゃないか。」と興奮した僕は思いつくまま次々と都道府県名を呼ぶが、九州や東北地方になるとパソコンというよりも自分自身の知識不足が明確に見えてきた。

次の日、妻が「昨日、遅くまで何をしていたの?」と書斎に入ってきてヘッドフォンの装着されたパソコンに興味を示した。「いや、これなかなか、うちの犬よりも賢いよ。」と説明すると「私にもやらせて!」とだだを捏ねるので、しかたなく、僕の試作品を公開することにした。妻は、故意的に不自然なアクセントで話してみたら、どうやら、なまりは関係なさそうだった。次にボイス・タイプ(パソコンが、話す言葉を正確な日本語、つまり漢字と仮名まじりの文章としてタイプしてくれるという機能)を試してみたが、これもまた、愉快だ。一応「てにをは」で区切らなければいけないのだが言葉を可成り理解しているようだ。しかし残念ながら、一度、理解できない言葉に遭遇してつまずくと、とんでもない文章を創造し始める。ここで笑ってしまうと、ますます困惑していくので冷静に我慢しなければならぬ。後でさめた目で分析すると、どうやら前後関係で文章全体としての文法を基準にして、一生懸命に忠実にマスターの言うことを理解しようとしている涙ぐましいパソコンなりの努力が見えるのである。難しいことを言っても最初は全然理解してくれなかったのだが、徐々に語彙を増やして、反応が早くなってくる所も、自習能力とそれを越えている。ただ、うちのパソコンは古いので処理能力に限界がある。僕がカナダに来た頃、テレビなどを見ていた時など、英語が耳から頭の中に転送されるまで、時間がかかって、回りの人より一秒程、遅れて笑っていたのと同様に、うちのパソコンも僕の言うことを理解するのに一瞬、間が空いてしまう。ちよつと可哀想になつたので、今年のクリスマスには、ちよつと頭の回転の早い脳味噌をプレゼントしてあげようかと考えている。そんなわけで最初は、この文章もパソコンにタイプさせて楽をしようと思つたのだが、機械に話しかけるといふ退屈な作業に根気負けしてしまった。

「二〇〇一年、宇宙の旅」の言いたかったことは、一見、人類の進歩に役立ってきたかのように思える数々の道具も、今までの人類の長い歴史を振り返ってみれば明確なように、武器として意識・無意識を問わず悪用しつづけている限り、それは真実の進化ではなく、結局、破壊につながってしまうという警告だったように思える。(ハルは狂つたのでなくストレスで狂わされた上、科学者によって殺されてしまった。)

さあ、この秋は、じっくりと心を込めながら日本語を教えて、うちのパソコンにも、ほんの少しだけ進化してもらおう。(ゴトー・コンピュータピア)



イベント・ファイル

母 HANA TRIN62.97

母、娘、女性の立場を見つめる

- 異なった文化圏の人員で構成
- 台詞も英語と日本語

ついにその日がやってきた。暮れも近い師走の夜、台所の隅で空になった米櫃を見つめて、はあ…と母がため息をつく。居間では新聞をめくる夫と子供達の音。母親はひそひそと居間に入り、言

「…あなた…今年も残りわずか。とうとうお米もなくなりました。私の反物もとうに売り払い残るは結婚祝いに買っていただいたこの髪飾りを残すのみ…」

戦前戦後まもなくはこんな風景が日本の各地にあつたに違いない。けれども戦後半世紀を過ぎて家庭と言うものそのものが大きく変わってきた。

夫と妻、夫婦と両親、そして子供たち…

時代が変わりつつある今、女性そして母親の立場というものが大きく変わろうとしている。社会的地位、人間関係そして家庭。

久々に舞台に足を運んだ舞台『母』は現代の母・娘、そして女性の立場をそつと見つめられた舞台だった。

さる七月、東京公演で好評を博した『キーカンパニー』の新劇『母』がトロント・プリンジ・フェスティバルで公開された。

『HANA』つまり母親が今回のテーマ。

誰もが見過ごしてしまふような素朴な視点から、特に母親と娘という人間像と時代を反映した価値観の違いを一つの舞台の上で演じた。

今までも母親や娘、周囲の人間像を主題にしたものは舞台上に限らず、映像や活字の中でも取り上げられてきたが、今回この『母』は独特の視線から一風変わった舞台として注目すべきかもしれない。

まずは主催側である『キーカンパニー』。東京を本拠地としている彼らだが、その人員構成がおもしろい。役者、作家、演出家、音楽家な

どがさまざまな異なった文化圏で構成されている。今回の舞台役者を見ても、シーラ竹原、金森サユリは日本。裕子・フローレンス・湯野川は日系アメリカ人。カナダからはコリー・ランキ。オーストラリアからB・ジェーン・トンプソンが参加し、それぞれの持ち味が舞台（一つの世界）で混ざり合っていた。

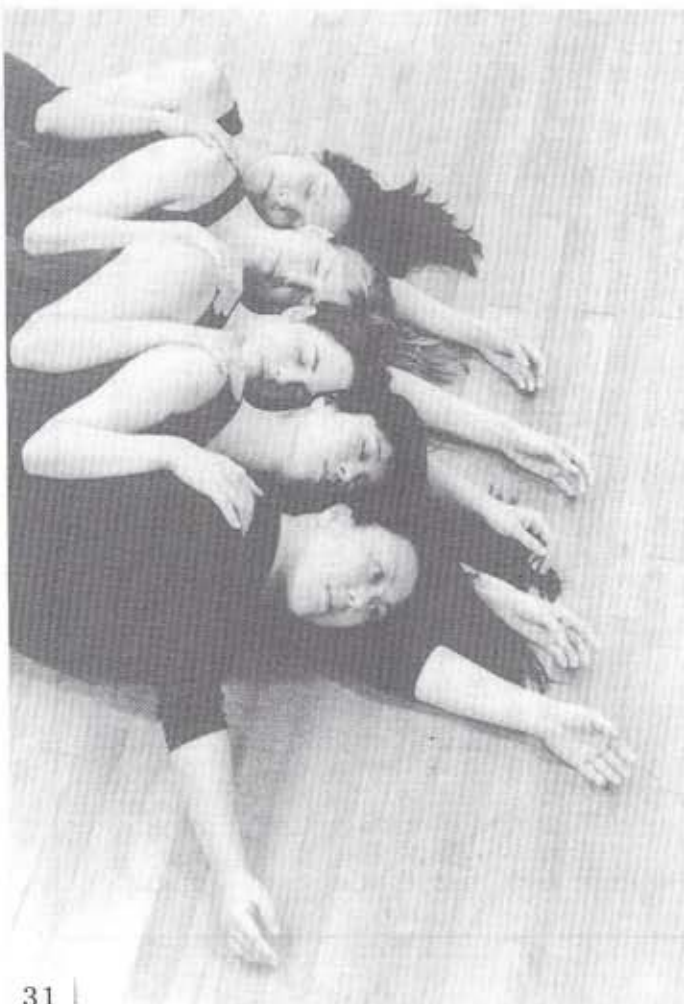
舞台では世界の（特に日本と欧米の）母親と娘に焦点を当て、誰もが一度は経験したことのある成長期、子育ての喜怒哀楽が重なり合い、トロント講演では観客席からも笑いと情が混じり合った声援が送られた。中でも注目すべき所は海外での講演と言うこともあつて言葉の問題。舞台では日本語と英語が台詞として使われた。その中で時には一人が日本語で朗読をし、相方が英語で朗読をするといった形をとったり、また

アル場面では母が日本語で話しかけ、娘が英語で答えるといった古典的ではあるがユニークな手法で、見ているものにストレスを感じさせない作りとなっていた。

キーカンパニーでは今後も精力的に活動を続け、日本でも公演を行う予定とのこと。今回トロントで見逃してしまった人達も機会があれば日本でご覧になつてはいかがだろうか。

女性が中心と言うことで、男性諸氏にはちよつと理解できないところもあるかもしれないけれども、普段あまり家にお父さん、結婚を考えている彼…そうあなた。ふらりと立ち寄つて『母』の世界をのぞき見ると、きつと何かが見つかるかもしれない。（鈴木雄一朗）

*キーカンパニー連絡先 東京 03-3564-5339





日塔富夫の「映画」エッセイ

「チャイニーズ」

ボックス」

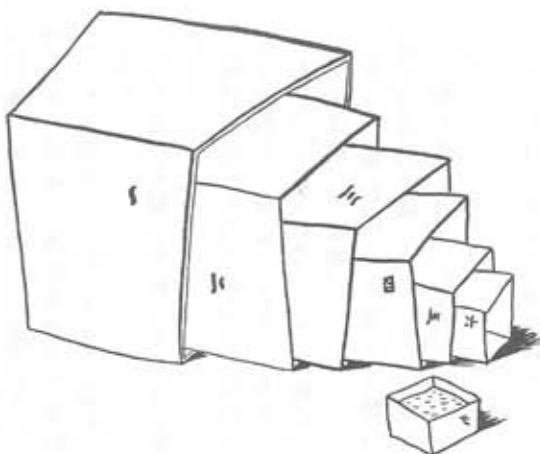
香港返還前夜の物語



一九八四年、その頃カナディアン・エアラインはC.P.エアと名のついで、その機内誌「ZANATA」の見開き頁に僕はイラストレーションを描いた。タイトルは「香港・一九九七」。その時は「まだまだ先の事だなあ」と思っていたのだが、その先の事が、もう過去の事になってしまった不思議。

この映画は、トロント映画祭の中で見たもの一つ。朝九時始まり、外は雨にもかかわらず、ほぼ満席。監督の短い挨拶があり、いわく、「香港返還、この歴史的な出来事のために生きた者として、何らかの形で記録を残したかった。だからといって、これはドキュメンタリーではない。つまり……」

ジョンは混乱していた。現実として九七年の年が明け、七月一日は確実に近づきつつある訳だが、街全体の歓迎ムードになじめなかった。自分がイギリス人で、「香港での金の儲け方」という本を出版しているにもかかわらず、すべてが金と経済だけを目的に動く人々の生活が、わかにかに表面的に見えてくるのだった。



もちろん香港の人達とて返還後の不安は漠然とある。天安門事件の恐怖を過去に経験して現在を生き

ている訳で、もしかしてという気持ちにはぬぐいきれない。しかし、上はどうあるとも生きていかなければならない現実。そんな人達のひとりとして、女がいた。彼女は小さなパルを切り盛りしている。見るからに会社の役員風の中年男が、彼女の周りにまとわりつき、結婚を迫るが乗り気がない。それなのに、年老いた母を安心させるために、うその結婚写真を撮ったりしている。

そんな彼女の中途半端な気持ちを試すように、ジョンは誘いをかけたりしていたが、自分の命の確信がなくなってしまうと、彼女の気持ちも動いたとしても、それを受け止める事はもう出来なかった。案の定、彼女がジョンの部屋を訪ねてくる。

ドキュメンタリー映画ではないのだが、ストーリーの中に中国軍隊の行進、天安門事件、焼身自殺する男などのほか、数種の記録実写の映像が組み込まれ、それらがスクリーンに緊張感を呼び戻す。

一九八四年、その時のイラストレーションは、レンガ造りの壁に、大きなポストがはってあり、そのポストには中国人の沢山の群衆が描かれている。そして、その群衆は一方に向かかって進み、手を挙げて歓声を送っている。が、その群衆の中の、アタッシュケースを持ったビジネスマン（中国人）がひとり、群衆の動きとは反対の方向に、つまり、ポストの絵から外の世界に飛び出している絵だった。

あのイラストレーションの通り、その後沢山の香港人が国外へ出たのは事実であり、そのある部分がカナダにも来ているはずである。

ある雑誌で読んだのだが、イギリスが植民地から撤退する時にやる事のひとつにインフレ促進があるのだそう。その例に洩れず、返還前の香港でも不動産が高騰、それらを売り払って、イギリスは富を本国に持ち帰るのだそう。

それにしても、香港はどんなふうになるのだろうか。現在、相変わらず世界の金融市場として活気を呈しているが、最近の金融市場はギャンブルの色が濃い。という事は、世界の賭博場になるのだろうか。香港はすでに、バーチャル・シティとさえ呼ばれている。そこへうごめいているバーチャルな夢を追う人々……。映画と関係のない事を書いてしまったが、それでも、これらの雰囲気や映像の後ろに見え隠れしている。

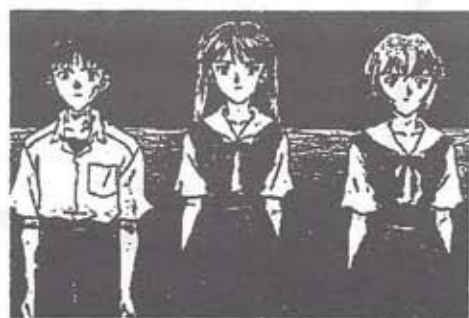
ジョンは遅すぎた事を女に告げる。そして、その頃、彼は女の過去を探し当てていて、彼女は香港一のキャバレーで高級ホステスとして働いていたのだ。命の限りを知ってしまったジョンにとって、バーチャルな世界はどうでもよかった。もともと本当と本当がぶつかり合う人間の生活に興味を感じていた。そんな気持ちから始めた顔にキズのある女のルボも、流される人の運命と、生きるしたたかさを掘り出してゆく……

ジョンと彼女の結末は書かない。
(イラストレーター)

アウトサイド／インサイド

エヴァ・ブームに見る アニメーション文化

高中公男



「アニメーション」の世界は、コンピュータ・グラフィックス技術の急速な進展で、新しい「境地」を開拓しているようである。米加でも「Toy Story」あるいは「美女と野獣」、「ヘラクレス」等のディズニー・アニメーションがブームを呼び起こし、オスカーを手にするまでに至ったことは、記憶に新しい。

技術的な向上は、「映像処理」「画面全体の調整」あるいは「映像自体の鮮明さ」はいうに及ばず、映像

内容におけるキャラクターの動作を、非常に自然なものとした。これは、アニメーションという「虚偽の世界」に「リアリティ（現実味）」を持たせる上で、大きな貢献となっているように感じられる。また、日本で最初にアニメーションを支持した「マン

ガ世代」が中年化し、「リアリティ」に幻滅し、こうしたアニメーションに抵抗を感じない世代が、新しいアニメーションの中に静かな「ブーム」を引き起こす旗手ともなっている。米加でも「X世代」といわれる年齢層が、これに当たることになる。事実、アニメーションにコンピュータ・グラフィックスの技術を積極的に導入し、新たな「境地」というべきものを開拓したのも、この世代である。

こうした世代が造り出し、今「ブーム」を呼びつつあるアニメーションが「新世代エヴァンゲリオン」という作品である。当初はテレビ・アニメ作品として放映され、それが劇場用にリメイクされたものだが、そのプロセスは従来のものとは若干異なっている。つまり、テレビ・シリーズが放映中は、視聴率的には決してヒットしたものではなかったが、シリーズが唐突に終わってしまったことが、「ブーム」に火をつけたのである。また、内容がきわめて「難解」で、登場キャラクターの「人格」、「性格」といった内面を描く部分が、全体の三分の二以上占めるという点も、従来のアニメーションとは全く異なったものであったと言える。

「エヴァ・ブーム」は、当初インターネットを通じて、その「難解な内容」を「どのように理解すべきか」ということのための「情報交換ネットワーク」が形成されることから始まった。このあたりの「ブーム」の始まり方も、新しい「世代」を象徴しているが、こうしたインターネット・サイトが形成され、それが出版物（ストーリーブックではなく研究書）として刊行され、視聴者主導のストーリー

解釈が作品に先行するようになっていった。その結果、再びテレビ・シリーズの放映を求める声が高まり、「難解な内容」を少しでも「理解可能」とするためにリメイク版の劇場公開を実現させたのである。もちろん、作者は決して自らの作品が「難解」であったことから、その「補足説明」のために劇場用作品を制作したわけではない。事実、劇場用作品の公開でも、その「難解さ」は、一向に解決されず、むしろ、「観る側」による「解釈合戦」的なブームとなっている。

内容的には、「シト（使徒）」と呼ばれる謎の敵に、人類が人造人型決戦兵器「エヴァンゲリオン」で戦いを挑むというもの。しかし、その操縦には多感な中学生が携わるようになる。そうした主人公の「多感さ」は、ストーリー全体に登場人物の「心理的葛藤」を描く部分を多く含むことになる。その結果、作品全体が単純な「善悪対決」的なストーリーではなく、心理描写を中心とした「心の葛藤」をテーマにしたものとなり、都会生活の中で社会的に「孤立感」を覚える世代に共感を呼び起こすことにもなっている。

アニメーションは、間違いなく一つの「文化」的な存在であろう。その存在は、「文化」であれば、時代に即してその形態を徐々に変化させていく可能性が高い。「エヴァ・ブーム」がその一つで象徴的なものであるとすると、アニメーションは「娯楽性」を越えたものとなってきているのかもしれない。

（日本貿易振興会客員研究員・拓殖大学アジア情報センター所長）

秘められた私生活とゲイ殺人鬼

Newsweek

THE INTERNATIONAL NEWSMAGAZINE

マイナーリーグからメジャーに昇格するか

日本アニメが世界へ翔ぶ

三年目にカンパーイ

運命の分かれ目、

口論の十分間

真矢ときこ

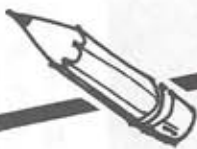


乳ガンクイズ「うそ、ほんと?」

母乳をいっぱい出したから大丈夫
 家族に乳ガン体験者がいないから大丈夫
 妊娠中だから大丈夫
 日本人だから大丈夫
 日本食中心だから大丈夫
 太っていないから大丈夫
 バストが小さいから大丈夫
 いつも元気いっぱいだから大丈夫
 更年期前だから大丈夫
 セックスしているから大丈夫

ほんと) ほんと)
 (うそ (うそ) ほんと)
 (うそ (うそ) ほんと)
 (うそ (うそ) ほんと)
 (うそ (うそ) ほんと)
 (うそ (うそ) ほんと)
 (うそ (うそ) ほんと)
 (うそ (うそ) ほんと)
 (うそ (うそ) ほんと)
 (うそ (うそ) ほんと)

*答えは40ページ



思えば、丁度二年前の今頃、バストのシコリを触っては悩み、やりきれない日々を送っていたのだ。マモグラムの結果は「異常なし」、触診でも「大丈夫」といわれた右下バスト。喜ぶべき結果だったけれど、消えることのないシコリを思うと、心のシコリまでも作らようになっていた。

まさか、乳ガンなんて私のかかる病気とは思えないけれど、もう一度、念のために思い切って足を運ぼうと決心し、ホームドクターのクリニックに向いた。「たぶん大丈夫でしょう」またもや同じ答えだった。「本当に百パーセント大丈夫ですか?」と、うつむき加減にしょぼんとしながらも、恐る恐る念押しはしてみた。

すると、医者は「ウーム、しばらくそのままの様子を見てもいいけれど、気になるのならウルトラサウンドの検査をしますか。それとも、シコリを取りますか。」「ひょっとしてここでの判断が生死の分かれ道を作るかもしれない。死ぬにはまだ早い。やはり黒白をはっきりさせようと思いい、「検査をお願いします。大至急お願いします。」と出前を催促するように言ってしまった。「オーケー、大丈夫です。」少しほっとしたが、同時に目の前が暗くなっていったのも事実だった。

予定ではすぐ出来るはずだったウルトラサウンド検査が、最低一ヶ月は待たなくては出来ないと言われ、

急にムラムラとしてしまった。「一ヶ月も放っておいたら、助かる命も助からなくなる」と、勝手に決め込んで、担当の人に「待ってられないから、何とかして下さい」と頼み込んだが、「ノー」であった。

この後、口論が十分くらい続いたろうか。やっと「翌日検査」というところまで漕ぎ着けた。このやり取りで気弱になった私はどんなに傷つき、後味の悪い思いをしたことだろうか。でも、このお陰でガンが早期発見できたのだと思う。

この夏オタリオ州のキングストンで初めて開かれた「乳ガン世界会議」に出席して、多くの生存者に会い、「最終的には、自分で自分を守るしかない」という共通の声を聞いた。そのためには、しっかりと情報を取り、「何かおかしいな」とか「納得できない」と思った時には、遠慮しないでちゃんとセカンドオピニオンをとりましょう。まだまだ死ななくてもいいんですもの。

というところで「生存三年目にカンパーイ」。

十一月十一日、この日が近付く
と思いつつ一つの出来事がある。ロ
ンドン、オンタリオの西方にセント・
トーマスという小さな町がある。古
いこじんまりした家が立ち並ぶこの
町には、隠居された方達が多く住ん
でいると聞いていた。長女がウエス
タン・オンタリオ大学入学と同時にカ
ナダ陸軍に入隊した。

私は娘が、例え学生時代の短期
間であっても入隊することに反対し
たが、家族に三対一で押し切られて
しまった。湾岸戦争の真最中の頃で
ある。

長女から正装の軍服姿でリメンバ
ランス・デーの式に出るから見に来
ないかと誘いを受けて末娘と二人、
車を走らせた。天気は良かったが寒
い日であった。毎年この日は不思議
と冷え込み、必ず式の始まる時、雪
が舞うと聞いたことがある。

セント・トーマスの司令部に着く
と、司令官を始め同僚の将校達が
ドーナツやコーヒードで遠路ミシサウ
ガから来た私達親子を暖かく歓待
してくれた。

娘が入隊の際、厳しい身元調査
があったとは聞いていたが、私の父の
ことまで調べられていたのには驚い
た。父も又、かつて帝国陸軍の将校
であった。かの有名な二・二六事件
の時、葉山の御用邸を警護していた
と生前聞かされていた。祖父は元日
本陸軍、孫娘はカナダ陸軍と・・・と
話はずんできやかな式場に向か
ったが、私は何となく複雑な気持ち
だった。町の広場で式が始まるよう
と聞いていた。私は車から出ようか出ま
いかと迷ってぐずぐずしていた。寒

かったのである。

末娘はさつさと姉の姿が見える最
前列に行つてしまい、バグパイプの
交じった軍楽隊の演奏が始まるとさ
すがに私も車にいたことがはばから
れ人混みの中に立った。手も足も冷
たく凍りそうまで手袋を忘れたこと
が悔やまれたが、若い兵隊達が手袋を
忘れたので、自分たちの手袋を渡し
た将校達が「全員手袋無し」の話を
聞いていたので、私もポケットに手
を入れるのを我慢して、直立不動の
姿勢になった。

私の リメンバランス・デー

川上寿美子



の手を取り、何か言っているよう
であったが、今度は動き始めた群衆を
突つ切つてまっすぐ私の方に向かっ
て来た。

三十メートルは離れていたであ
るか。胸に沢山の勲章を付けた八十
歳前後と思われるその方は、私の手
を両手で包み込むように取ると、
「この式典に参加してくれてありが
とう」と言つて、軽く会釈をすると
静かに去つて行つた。末娘にも同じ
ことを言われたそうである。

式が始まると同時に降り出した
路面をはうように舞つていた粉雪の
中で、私は言葉もなく立ちすく
んだ。娘も何か考えることがあつたの
だろう。帰りの車中で口数少なかつ
たが、「あのおじいさんの手、温かつ
たよ。」とポツリと言つた。後にあの
日の出来事をエッセーに書いていた。
長女は軍に残るようになり引き留
められたようであるが、興味あつた
軍の内部も垣間見たし、「もういい
わ。」と言つて大学卒業と同時にあ
つさり除隊して、平凡な銀行員にな
つた。

長女はと見ると司令官の横にび
たりと並んで前方を行進する兵隊
達の敬礼に礼を返していた。身動き
一つせず、きりつとしたその姿に見
とれていたが、生前は母が「制服は
人を変える。」とよく言っていたのを
思い出したりしていた。それほど娘
が立派に見えたのである。親バカで
ある。やがて式典が終わる人の群が
広がり始めた時、一人の白人男性
が末娘のところへ近付くのが目に入
つた。ハツとする間もなくその人は娘

毎年この日が近付くとあの日のこ
とを思い出す。お国のために相対し
て戦つた私の父とカナダの老人。あ
の時何がああ老人を私達の所へ歩か
せたのか・・・あの一瞬で十一月十
一日が「私のリメンバランス・デー」
にもなつた。あの日、あそこに行つて
良かったと年を重ねることに思う。
あれから七年が過ぎた。今年も
又、あの老人は元気で式典に参列さ
れるであろうか・・・

★ジャンバラヤ

ザリガニ、キャットフィッシュ、ガ
ンボー等と並んで知られるクレオール
料理のジャンバラヤを数年前ニュー
オルリーンスで食べて以来、やみつ
きになった。ハムや海老などが入っ
たブラックビーンスソース味の汁気
のある炊き込みご飯なのだが、日本
人の味覚に不思議とよく合う。なぜ
ジャンバラヤと言うのだろうか？もの
の本によると、フランスの植民地時
代の名残のあるニューオルリーンス
では夕食時間が遅く、時にはその日
の材料がなくなつたころレストラン
に来るお客があり、そういう場合に
レストランの主人がコックのジャンに
「ジャン、バライエー (change) 掃き捨
てるの意」と言つて、残り物をかき
集めて何か作れ、とオーダーしたと
ころからジャンバラヤになつたそう
です。要するに残つた材料をぶち込ん
だ炊き込みご飯というわけです。
ジャンバラヤを食べに行くのはト
ロント、ブルーアイバサーストに近
いサウザン・アクセントというお店。ブ
ウドー・スタイルのデコレーションで
ちよつとおどろおどろした雰囲気
ですがケージャン料理の専門店です。



L・M・モンゴメリの人生を描いた

「運命の紡ぎ車」の著者

モリー・ギレン（Mollie Gillen）に会って

梶原由佳



左からファン、モリー・ギレン博士、ケヴィン・マッケイブ博士
マッケイブ博士はモンゴメリ関連書を執筆中

◇幸福とは言えなかったモンゴメリの結婚生活

「赤毛のアン」の作者として、後世にその名を残したルーシー・モード・モンゴメリ（一八七四～一九四二）。世界中のアン・フアンのなかには、明るく、健気なアンの姿をモンゴメリ自身と重ね合わせる人もいることだろう。実際、プリンスエドワード島のモンゴメリが挙式した「銀の森屋敷」で結婚した日本人女性も「アン」が式を挙げたところだから自分も幸せになれると信じたとか。物語りのアンとは反対にモンゴメリの結婚生活が、決して幸福とは言えないことを考えると、複雑な気分になる。

私が、モンゴメリの人生を学んだ書といえば、一九七五年に出版された「The Wheel of Things」（邦題「運命の紡ぎ車」）だ。著者は、オーストラリア生まれで八十八歳になるというモリー・ギレン博士。

◇一人暮らしの八十八才の老婦人

九月の小雨の降る土曜日の夕方、私はモリーの住む高層アパートを訪ねた。ドアのところを私を迎えてくれたのは、白髪の美しい、肌がとても白い婦人であった。歩行がやや困難なごとと、目が不自由になってきたことが不満だと言いつつも、キッチンへとことこ歩いて行くと、白ワインをグラスに注いで私に手渡してくださった。

モリーは長年英国暮らしだったが、トロントに住んでおられた息子さんが、昨年の春にオーストラリア旅行中に車の事故で亡くなられたことか

ら、彼の住んでいたアパートへ自分が移り住むことにしたのだという。時が止まっているような、遺品に囲まれた部屋でのトロント暮らしはどんなにさみしいだろうとの私の思いをよそに、モリーは、モンゴメリの伝記を書くいきさつを語ってくれた。

◇モンゴメリの日記を発見

「かれこれ二十年以上も前のことだけど、そのころも私はトロント住まいでね。当時、雑誌シャトレイン（Chateaine）の記者で、モード生誕百周年記念の記事を書くことになったの。その際、いろいろな方にインタビューしたり、調査した資料が膨大に集まったことから、後に一冊の本にまとめたのが「運命の紡ぎ車」となったわけだ。

執筆にあたって、モードの息子のスチュワートに、彼女は筆まめだったから日記を残していないか、あつたら見せて欲しいと頼んだのですが、彼は「母は日記など付けていません。ありません」と素っ気なかったんですよ。」

私はこれを聞いて驚いた。実はモンゴメリは、生前三十年にわたり日記を付けていたのである。ただし、彼女は、自分の死後五十年経ってから公表するようにと遺言していた。おそらくスチュワートは日記については、秘密にしておきたかったのであろう。日記なくして、どうやってあれほどモンゴメリの人生を知りえたのであるか。

◇ペンパル、マクミラン氏への手紙

「モードは生涯を通して、文通相

手が二人いたでしょう。それで、私は当時誰も探し出していなかった文通相手、スコットランドのアロウアに住んでいたジョージ・ボイド・マクミランのことを追及したんですよ。」

モリーの紅い眼鏡の縁が、電灯の光で時折ちらちら輝く。彼女は炎々と話を続けてくれた。

「アロウアは小さい町だし、新聞社や図書館宛に便りをだしてマクミラン氏の甥を捜しあてて、モードからの手紙の束を発見できたときは、うれしかったんですよ。」

モンゴメリからマクミラン氏宛ての一九〇三年から一九四一年までの手紙の束はトランクに入れられたままだった。氏の甥にあたる方は、その束を捨てる予定だったらしい。彼は、当時慎ましい生活を送られていたそうだが、モリーの働きによつて、後に、これらの手紙が貴重な資料としてオタワの公文書館に買い取られたことから、「甥御さんはね、あの手紙の収益で車を購入できたのよ。」とにっこり笑うモリー。彼女がモンゴメリの手紙を発見したおかげで恩恵を受けたのは、我々モンゴメリ・ファンや研究者ばかりではなかったようである。

◇赤裸々なモンゴメリの人生を暴く

「それにしても、モードの伝記を出してからは、リースクデールの村の人達から苦情がたくさん来たわね。」と思いきすモリー。

プリンスエドワード島で生まれ育ったモンゴメリは、一九一一年に島で挙式後、牧師である夫の赴任地オタワリオ州のリースクデールへ越してき

た。この村で彼女は牧師の妻として熱心に地域活動に励んだ。今もモンゴメリを覚えていた村人達は、彼女を尊敬し慕っている。しかし、「運命の紡ぎ車」のなかに描かれたモンゴメリは、学のない村人達を軽視する一面をみせる。赤裸々なモンゴメリの人生をあげたことで多くの読者から反感を買ったというモリー。

しかし、彼女の著した本格的な伝記の数々は、数多の好意的な評を得ており、参考資料として頻繁に使用されている。書評の中にはモリーのことを「未知の資料を掘り起こす探偵伝記作家」と絶賛したものが多く。

ところで、モンゴメリに負けず劣らずモリーも文筆家として書き続けた。

「雑誌記者時代に記事を書くための資料調査をしている時はね、出張先だと夜中まで図書館などで調べものをして、朝六時にホテルへ戻ったものでしたよ。それから三時間寝て、昼間はインタビュールに出かけたものでした。執筆した本のなかには調査を始めてから出版までに二十年かかったものもあるわね。」

そう語るモリーの机の上には、お手製のカードカタログの箱がワープロの横に置いてあり、壁際の黒い木製本棚には本がぎっしり並んでいる。ベッドの横のファイリング・キャビネットには、現在調査中の英国からオーストラリアへ渡った船員たちに関する資料が詰まっているという。

モンゴメリの生み出した主人公の中では、主婦の座に安泰する「アン」よりも、作家を目指す「エミリー」に親近感を覚えるというモリー。

雑談をしているうちに夜も十時を回っていた。暇乞いをする、モリーは背後の書棚から「運命の紡ぎ車」の本を取りだし、「日本語の本は、私は難しいからね」と言つて私に手渡ししてくださった。サインをねだると「それじゃ、タイトル・ページに書くけど、どこがそのページなんだろうね。」と冗談っぽいモリー。

「また、遊びに来てくださいね。」と言われ、椅子から立ち上がったとき目についた彼女の机の上のカレンダーのページは、二月。息子さんが亡くなられたのは、二月だったのだろう。

モリーの高層アパートを出ると冷たい秋雨が降っていた。ひんやりとした外気にさらされながらも、私はなんだか温かいものを感じながら、街路灯に照らされたアスファルトの道を帰途についたのであった。

Mollie Glen

オーストラリア、シドニー生まれ。

一九三〇年、シドニー大学卒。

一九六五年にウエスタン・オタワリオ大学より、カナダ国内にて出版された優れた記事に与えられる President Medal 受賞。

一九九五年、シドニー大学より名誉博士号授与。

同年、オーストラリア政府より同国の歴史研究に功績したとして「Order of Australia」授与。

【著書】

Star of Death (1960), The Messyys: Founding Family (1965), The Prince and His Lady (1970), Royal Duke (1972), Assassination of the Prime Minister (1972), The Wheel of Things (1975), The Search for John Small (1985)

★表紙のことば

『ひとりの時間を楽しむ』

西野入淳子

秋も深まり、ベランダやパティオに出ると天気の良い日でも薄ら寒い。屋内で読書をしたり、手芸をしたり、自分の時間を楽しむ季節になりました。

秋めいた感じの中で、お茶を飲みながらひとりの時間を楽しむ、そんな思いを描いてみました。

私事ですが、今年三月に長女を出産してから生活ががらりと変わり、ひとりの時間を持つことが困難になりました。娘はまるまる太り、首もシツカリと据わり、すくすくと育っています。ただ、夜寝てくれな



夏がくれば思い出す静かな尾瀬：あなたは夏になると思い出すのは、どんな所ですか。私の場合は、母の実家のある田舎の風景である。なだらかな山々と山裾に広がる田圃や、せみがうるさい位鳴いている神社の森やイモリを捕まえた池。木戸を跨ぐと裏まで続くひんやりとした土間のあんな大きな農家。いつも私達を待ちかねて迎えてくれた祖父や祖母。今、同じ場所に行っても懐しい人達の顔もあの風景もない。

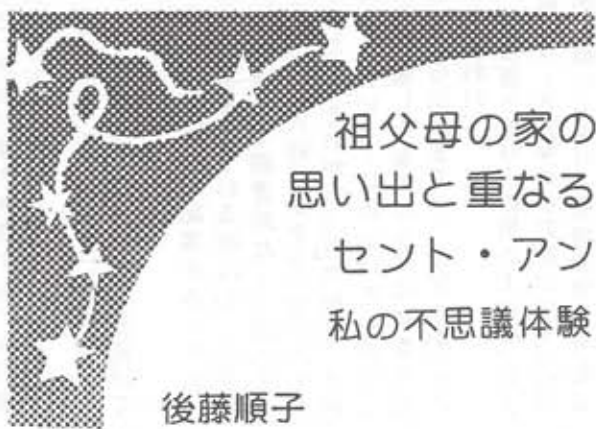
三年前偶然にも、カナダのそれも家から二時間あまりのところに、私の懐かしい思いでを満たしてくれる場所を見つけた。それは、グラフトンにあるセント・アンというカントリー・インである。そこは、トウモロコシ畑と麦畑の間の舗装されていない道を上がつたり、下がったりして、やつと着いた丘の上にあった。入り口の薄暗いアーチをくぐると、明るい日差しに満ちた、見渡す限りの庭がありその向こうには牧場の草原が地平線まで続く。案内された部屋に荷物を置くと私達はすぐに庭に出た。庭の西側に、二面のテニスコートがあった。それを見つけた夫は、はしゃいで、素振りのまねを始めた。私は思わず笑っていた。そして気が付くと背の高い紳士



カールおじさんと筆者

が私たちに近づいてきて、「テニスは大好きですか。」と話かけてきた。その人は、オーナーのカール・コクレン氏であつた。私たちが暇そうな時、いつもタイミングよく話かけてくださうて、仕事で日本に三年近くいて、日本の伝統的な物が大好きとの事で、

祖父母の家の 思い出と重なる セント・アン 私の不思議体験



後藤順子

日本で買った家具や美術品を見せてもらいに自宅に連れていつてくれたり、ライス・レークで自家用のクルーザーにも乗せてくれた。私たちは、予想外の楽しい夏の思い出が出来た。

次年から私たちは毎年、夏になるとそこを訪れるようになった。エステやマッサージもいいけれど、一番の楽しみは、カールおじさんに会う事。毎年建て増しや施設を増やしているの、新しい所を見せてくれて、どう思

うかと聞かれる。時間に余裕があれば、おじさんの愛車で牧場の鹿を見に行ったり、新しく買った農場を見に行く。なにしろ千エーカーの広さなので山あり谷あり、ビーバーのすむ池ありでちよつとしたアドベンチャー気分になる。

カールおじさんはとても資産家だそうだが、無駄づかいが大嫌いだそう、車はガソリンがもつたないの、でマニュアル式の小型車しか乗らない。とても社交家なのに、旅行するときはいつも一人旅だそう、今も気が向いた時に日本にも毎年行っている。三年前偶然出会った私達にはいつも親切でやさしいけれど、息子さん達にはとても厳しいお父さんのようだ。おじさんは、アイルランド人の父の皮肉屋の気質とドイツ人の母の孤獨癖の血筋を受け継いで、あまり人から愛されない性格だと自分で言っている。私は神戸で生まれて育ちカナダに来るまで生活していた。また、父と母の先祖は何世代にもわたって兵庫県の北部の農村で農民として暮らしていた。今も叔父と叔母と従兄弟達がそこで生活している。しかし、不思議な事に、セント・アンも周りの景色もむかしからよく知っていたように懐かしい。そして、子供の頃、いつも行っていた、田舎の風景と重なるのである。

袖すり合うも他生の縁と母はよく言っていたが、私も生前この人達や場所にか縁があったのだから、私はここを訪れるたびに不思議な体験をしている。そして、これからは、それはまだまだ続きそうである。

★ the Japan we never knew David Suzuki & Keiko Oiwa



日系二世で著名なバイオロジスト・ジャーナリストのデービッド・スズキが文化人類学者の大岩ケイボウと一九九二年に日本列島を北から南まで旅した時の記録。二人が訪ねた人々は中央のエリートや有名人ではなく、地方の底辺で無名の庶民として暮らすアイヌ系日本人、外国生まれの日系日本人、帰化日本人、在日の外国籍人など、マイノリティと呼ばれる人々だった。それらの人々が自分たちの伝統や文化に誇りと自信を持ち、しかも日本人としてのアイデンティティを持って生きている。読み終わって、多様性とはほど遠いと思っていた日本の中に、豊かでたくましいマルチカルチュアルな日本が併存していることがわかり、力強い気分になった。このような多様性の中から新しい日本人像が生まれてくるのが期待される。タイトルの the Japan we never knew は、第二次大戦時の日系カナダ人の記録、ケン・アダチの the Enemy that never was をフォローしたのだろうか。(Stoddart Publishing Co.Ltd. \$29.95)



◇若い読者のための短編小説案内

村上春樹著

吉行淳之介、安岡章太郎、丸谷才一・・・日本の代表的な作家の小説を、村上春樹が縦横無尽に読み解く。目を洗われる文学論。
(文芸春秋 一、二三八円)

◇毒にも薬にもなる話

養老孟司著

官僚支配、政局混迷、歴史認識、新興宗教・・・現代日本社会が抱えるさまざまな病巣を、軽妙洒脱かつ辛辣鋭利に腑分けしたエッセイ集。(中央公論社 一、八〇〇円)

◇理想の児童図書館を求めて

トロントの「少年少女の家」

桂 宥子著
トロントの「少年少女の家」に見た理想的な児童図書館の実際を、著者の経験を通じて記録し、日本の児童図書館に望まれる姿を提言。(中公新書 七四〇円)

◇徳川慶喜、近代日本の演出者

高橋 澄著

家康以来の傑物といわれた「最後の将軍」慶喜は、二百余年の幕府を終焉させ、歴史の彼方に自らを消し去った。九八年NHK大河ドラマ主人公の生涯とは?
(NHKブックス一、〇二〇円)

◇ひとり化する子どもたち

三好邦雄著

現代の子どもたちは大人が思う以上に繊細でもろい。ひとり遊びが多く、他人との関係性をもてない。「ひとり化」への警鐘レポート。
(主婦の友社 一、二〇〇円)

◇信州日帰り湯めぐり(新版)

ベストセラーを大幅改訂し、新しくできた二十施設を加え、九十八施設を紹介。利用しやすい公共施設が中心で、観光旅行に必携の書。
(信濃毎日新聞社 一、八〇〇円)

◇規制と訴訟の国アメリカ

熊本博光他著

アメリカは本当に合理的な国か?曖昧な規制とナンセンスな訴訟による企業バッシングに苦しむ米国内ベンチャー企業の苦闘をレポート。
(紀伊国屋書店 一、四〇〇円)

◇ジョンさんのナゴヤ日記(2)

ジョン・ギャスライト著

中日新聞で連載、好評を博したエッセイ集第2弾。カナダ出身、テレビや講演でも活躍中の著者が日加の習慣、風俗の違い、日常風景をユーモアたっぷりにえがく。
(中日新聞社 一、三〇〇円)

◇ベースボールから見たアメリカ

佐山和夫著

アメリカの国技であるベースボールという窓を通して、アメリカ社会が持つ奥行きと価値観を見る。そこにはアメリカの心を端的に見て取る

ことが出来る。

(丸善新書 七〇〇円)

◇帝国解体前後

駐モスクワ日本大使館の回想

一九九〇—一九九四

枝村純郎著
ゴルバチョフから「最高級の外交官」と絶賛され、ソ連帝国崩壊のドラマを現場で観察した筆者が綴る歴史的証言。小説のような面白さ。
(都市出版 二、一九二円)

◇満ち足りた人生

別役 実著

誕生から死を迎えるまでの波乱に満ちた「正しい生涯の送り方」を四十五項目に精選。ユーモアと含蓄に富んだ書き下ろしエッセイ。
(白水社 一、六〇〇円)

◇日本を問う 日本に問う

続 不服の諸相

ロナルド・ドーア編

日本のどこに不満があるのかを対談者に語らせ、実状をあぶり出してゆく。ドーア博士独自の語り口が冴えわたる。議論は金融スキヤンダル、会社本位主義、差別問題から歴史認識にまで及ぶ。
(岩波書店 一、八〇〇円)

◇世界の美術館 美をめぐる26の旅

川成 洋編

作品がつくられ、美術館に納められるまでの間に起こる様々な物語とそれを見に行く人々のドラマを綴ったエッセイ集。また各美術館のデーターも掲載。(中央新書 六八〇円)

OCS
OVERSEA COURIER
SERVICE

海外新聞普及 株式会社

日経・朝日・読売新聞国際衛星版を同日配達いたします
新聞・雑誌・書籍の御注文はOCSへ

Toronto

480 Carlingview Dr, Rexdale, Ontario M9W 6M8
Tel:(416) 675-9061, 9063

Vancouver

3600 Viking Way, Unit 250, Richmond, B.C. V6V 6M8
Tel:(604) 270-1139

編集室から



◆あと二メートル、一メートルと水中でもがく。何とか泳げるようにしたいと、ゼロから水泳の練習を始めた。私がプールで五十メートルをクロールで泳げるようになって、世の中は何も変わらないと思う。でも、貴重な時間とお金を費やしても私は泳げるようになりたいと思う。

友人のカーンおじさんはこれだけは覚えておきなさいと言う。「人生で大切なことは、いつも自分を一番生かせる所に身を置きなさい。そして、自分の名誉を大切にしない。」と。出来ないことを少しでも出来るように、弱点や欠点を直しなさいと子供の頃から言われていつも努力してきたが、何が得意で、何をすれば世の中の人達に役に立つとか、誰からも言われたことがない。又、あまり考えて生きてこなかった気がする。はてさて、誰でも何か使命を

与えられて生まれて来たとする、私の場合はいったい何・・・と考える今日この頃です。(順)

◆日系二世の友人に頼まれて週一回一時間日本語会話を教えることになった。教えてばかりでは損をするので交換でこちらも英語を習うことにした。日本語の会話をもっと深めたい、と言うのだが、漢字は全然覚えたくない、出来ればローマ字と耳だけで難しいことをいろいろ表現したい、という虫の良い要求。努力して漢字を四、五千字覚えれば熟語がわかり、何でも読めて、難しいことでも表現出来るようになる、と言っても耳を貸さない。外人向けの日本語学校にも通っているらしいが、そのテキストもローマ字なので、そういう人に日本語を教えることは至難の業と思うのだが。(H)

◆早朝、日本の兄から電話があり、用事の話をした後、「彼はどうしている？相変わらず nit picking かい？」という。彼とは主人のこと。「そう。相変わらず nit picking だよ」と答えたが、兄は本当に nit picking の意味を知って使ったのかな、と考えた。ニット・ピッカーとはシラミの卵をつぶすように細かい事をあれこれほじくる人。日本語なら重箱の隅をほじくると言うことか。

娘が小学校に入った頃は、それこそ本当のニット・ピッキングをさせられた。ごく普通の地域の普通の学校に通っていたのだが、ヘッドライスを貫つてくるのである。その度に特別のシャンプーで洗髪させ、シャツ、衣類の洗濯が大変だった。カナダでシラミ？と思われるかもしれないが、本当の話である。(N)

◆この秋、トロントの北東のリースクデールの牧師館へ出かけた。バラ博物館のハットン夫妻、アックスブリッジの「モンゴメリ委員会」メンバーの皆さんやウィルダ・クラーク夫人などが集まって、L・M・モンゴメリが暮らした牧師館内でランチ・パーティとあいなつた。部屋にはモンゴメリの大きな写真も飾られて、往事を偲ぶ雰囲気。

実は、その日は私の誕生日でもありました。ちよこんと小さな蠟燭を立てたハットン夫人が焼いてくれたレモンケーキと、皆さんが歌ってくれるハッピーバースデーに大感激。モンゴメリの暮らした家で誕生日を祝って貰えるなんて！なんだかモンゴメリと共に生きている気分の私であります。(由佳)

★三十四頁の答えは全部「うそ」が正解です。

オーロラ購読申込み用紙



年4回発行 年間購読料14ドル (郵送料、GST込み)
小切手を添えて郵便でお申込み下さい

ネーム _____
 アドレス _____
 郵便番号 _____

オーロラ

(代表・平塚かずよ)

HELLO JAPAN

Citytv channel 57
Cable 7
EVERY SUNDAY 8:30~9:00AM.



JAPANESE FOODS & GIFT SHOP

SANKO

730 QUEEN ST. W. TORONTO

TEL (416) 703-4550 / FAX (416) 703-8593

SHISEIDO BEAUTY INSTITUTE



資生堂125年の歴史を展示するギャラリー
(ビューティ・インスティテュートの内部)

SHISEIDO BEAUTY INSTITUTE では、毎日、スキンケア・メーキャップなどの各種美容講座を開講しています。

カナダの皆様にも、資生堂化粧品をもっと知っていただきたい、という願いを込めて、講座へのご参加は完全無料、会場での商品の販売も一切ありません。

なお、座席数に限りがありますので、事前にお電話にてご予約下さい。

住所： 1 Dundas Street W., Suite 2405
Toronto, ON M5G 1Z3

電話： 416-408-3700 (英語)

または、SHISEIDO CANADA (本社)

電話： 416-361-3324 (日本人スタッフ常駐) まで、お気軽にどうぞ

ショーフレックスのお客様はすべて

V. I. P.

大・小バス / ミニバン / ストレッチリムジン
セダンなど... すべて日本語のガイドまたは
ドライバーがご案内いたします。



● 空港ご送迎・ナイアガラ観光は快適なリムジンで。

● テクニカルビジット・通訳 その他もアレンジいたします。

Show Flex International Inc.

315 Adelaide St. W., Toronto ON M5V 1P8

Tel:(416)977-6849 Fax:(416)977-0765



**The New '98 Corolla.
It'll take you from 0 to that big smile on
your face in NO TIME FLAT.**

Starting from \$14,928*. It's a perfect mix of practicality and enjoyment. Of peace of mind and excitement. In short, it's everything you'd want in a car. Because with Toyota's envied standard of quality and continuous improvement, the only thing to worry about when driving is where you want to go. As for safety, check out Corolla's features (which we hope you never have to use). Driver and front passenger de-powered airbags. High tensile steel body. And protective side impact beams. Of course, taking this 120 hp car on the road is the fun part. And with even better gas mileage, it's simply amazing. But then again, it is a Toyota. Call us at 1-888-TOYOTA-8 or visit www.toyota.ca.

 **TOYOTA COROLLA**
UNLIKE ANY OTHER CAR. JUST LIKE EVERY TOYOTA.



Your Toyota dealer is a proud sponsor of Canadian Special Olympics. *MSRP for 1998 Corolla VE model BR12EM-A with 5-spd. manual transmission. Price excludes license, insurance, applicable taxes, registration, freight and PDE. Dealer may sell for less. LE model shown. See dealer for details.